

平成28年度

年 報

枚方市保健所

目 次

	頁
第1 沿革	1
第2 市の概況	2
第3 保健所活動の指標	3
第4 組織表	5
第5 現員表	7
第6 施設の概要	8
第7 事務事業の概要	9
I 平成28年度の主要施策	9
II 保健企画課事務概要	15
III 保健衛生課事務概要	31
IV 保健予防課事務概要	50
V 保健センター事務概要	67
資料編 平成27年死因別死亡数、性・年齢（5歳階級）	80

第1 沿革

- 昭和19年10月 北河内郡枚方町三矢354番地に、枚方町及び寝屋川町を管轄区域として、大阪府立枚方保健所開設
- 昭和20年 4月 枚方町中振1616番地の大阪府立枚方健民修練所内に移転
- 昭和22年 8月 枚方市制施行
- 昭和23年 6月 枚方市禁野667番地に庁舎移転
- 昭和24年10月 枚方市三矢322番地に庁舎移転
- 昭和30年10月 北河内郡津田町が枚方市と合併し、大阪府四條畷保健所から大阪府枚方保健所へ管轄替えとなる。
- 昭和37年11月 枚方市禁野327番地に現庁舎竣工
- 昭和40年 4月 住居表示が枚方市大垣内町2丁目2番2号となる。
- 昭和46年 4月 大阪府寝屋川保健所開設により、寝屋川市が管轄外となる。
- 昭和62年10月 枚方市禁野本町2丁目13番13号に枚方市立保健センター開設
- 平成 4年 7月 保健センター別館開設
- 平成26年 4月 枚方市の中核市移行に伴い、保健所が大阪府から枚方市に移管され、枚方市保健所開設
- 平成28年 4月 保健センター内に口腔保健支援センターを設置

第2 市の概況

枚方市は、大阪府の北東部にあり、その面積は65.12km²、人口は約40万6千人である。

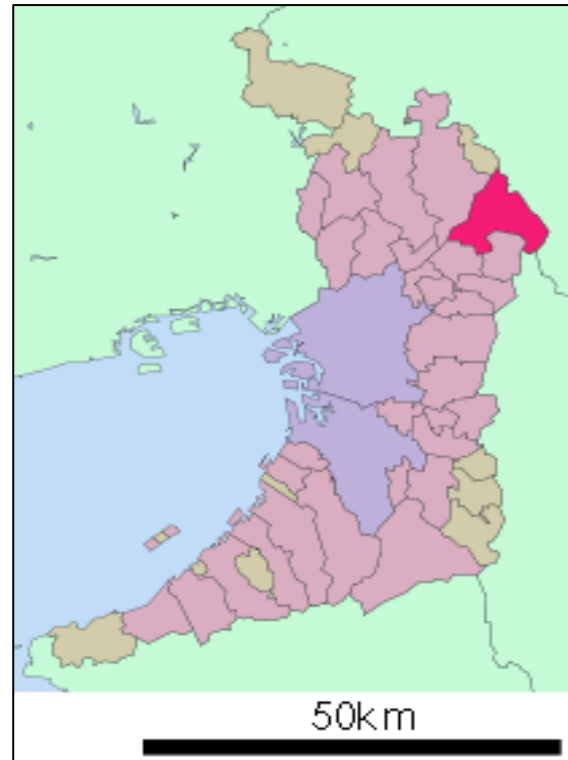
市の地理的環境は、淀川と生駒山系に挟まれて、淀川の左岸上流部に位置し、東北部は京都府に、南部は寝屋川市・交野市及び奈良県に、西部は淀川を境として高槻市及び島本町に接している。

市の社会的環境は、大阪のベッドタウンとして京阪線沿いに昭和33年の香里団地及び昭和42年のくずはローズタウンの建設等の大規模宅地開発が進み、昭和54年国鉄片町線の四条畷・長尾駅間の複線化に伴う沿線住宅開発により昭和40～50年代は急激な人口増加がみられた。人口は、昭和50年代後半から自然増加を中心とした緩やかなものとなり、近年は横ばいの状況である。

市内の産業については、昭和41年に国道1号の枚方バイパス開通等の道路交通整備に伴い、金属製品や機械器具製造を中心とした工場団地や家具及び既製服団地等の進出等がみられた。平成に入ってから、津田サイエンスヒルズの開発、大学の進出等新たな発展の兆しがみられるとともに、平成22年3月には第2京阪道路が全面開通した。また、都市化の進展とともに、上下水道、ごみ処理施設等の生活環境施設の整備も進んでいる。

公衆衛生においては、平成6年に健康・福祉推進都市宣言を行い、平成24年には市内の健康と医療に関わる13団体が協定を締結し、「健康医療都市ひらかたコンソーシアム（共同事業体）」を設立した。また、医療機関の整備も進み、近年では、関西医科大学附属枚方病院（現・関西医科大学附属病院）の開設（平成18年1月）、北河内夜間救急センターの寝屋川市域から枚方市域への移設（平成22年11月）、大阪府立精神医療センター（現・大阪精神医療センター）の建て替え（平成25年4月）、市立ひらかた病院の建て替え（平成26年10月）等、管内の公衆衛生の水準は次第に高まってきている。

当保健所としては、平成26年4月に大阪府から保健所機能が移管されたことを受け、既存の保健センターと一体的な市の組織として、少子高齢化、疾病構造の多様化、生活環境の変化等時代の変遷とともに、健康危機や災害等においても対応するよう、大阪府をはじめとする行政機関や地域組織との緊密な連携のもとに公衆衛生行政の遂行に努めている。



第3 保健所活動の指標

項 目			枚 方 市	大 阪 府		
面 積 (km ²)			65.12	1,905.14		
人 口 (人)		男	195,020	4,250,938		
		女	209,943	4,584,660		
		計	404,963	8,835,598		
世 帯 数			177,735	3,966,489		
人 口 密 度 (人/km ²)			6219	4,638		
医 療 施 設	病 院	一 般 病 院		23	491	
		結 核 療 養 所		0	0	
		精 神 科 病 院		2	40	
	診 療 所	一 般	数		274	8,342
			1 施設当たり人口		1,474.0	1,059.5
		菌 科	数		208	5,540
1 施設当たり人口			1,941.7	1,595.4		
人 口 動 態	出 生	実 数		2,967	70,596	
		人 口 千 対		7.3	8.1	
	死 亡	実 数		3,392	83,577	
		人 口 千 対		8.3	9.6	
	乳 児 死 亡 (再 掲)	実 数		5	125	
		出 生 千 対		1.6	1.7	
	自 然 増 加	実 数		△532	△14,753	
		人 口 千 対		△0.13	△1.69	
	死 産	実 数		53	1,519	
		出 産 千 対		17.5	21.1	
人 口 動 態 主 要 死 因 別 状 況	悪 性 新 生 物	実 数		1,109	26,056	
		人 口 10 万 対		274.6	300.1	
	心 疾 患	実 数		542	12,909	
		人 口 10 万 対		134.2	148.7	
	脳 血 管 疾 患	実 数		248	5,754	
		人 口 10 万 対		61.4	66.3	
	肺 炎	実 数		340	8,657	
		人 口 10 万 対		84.2	99.7	
	自 殺	実 数		64	1,624	
		人 口 10 万 対		15.8	18.7	
	不 慮 の 事 故	実 数		80	2,265	
		人 口 10 万 対		19.8	26.1	

注

- (1) 面積は、平成27年10月1日現在（国土交通省国土地理院「全国都道府県市町村別面積調」より）。
- (2) 人口（総人口）・世帯数・人口密度は、枚方市は平成29年1月1日現在（「平成28年版枚方市統計書」より）。大阪府は平成29年1月1日現在（大阪府総務部統計課「大阪府毎月推計人口」より）。
- (3) 医療施設の数値は、平成27年10月1日現在（厚生労働省「医療施設調査（平成27年）」より）。
- (4) 人口動態（自然増加を除く）の数値は、平成27年分（厚生労働省「人口動態統計（平成27年）」より）。

自然増加の数値は、大阪府総務部統計課「平成28年度大阪府統計年鑑」より。

- (5) 各比率については、次の基準を用いて独自に算出している。

※ 医療施設の数値では、基準人口に平成27年10月1日現在総人口（枚方市403,893、大阪府8,838,908）を使用している（「平成27年度大阪府統計年鑑」より）。

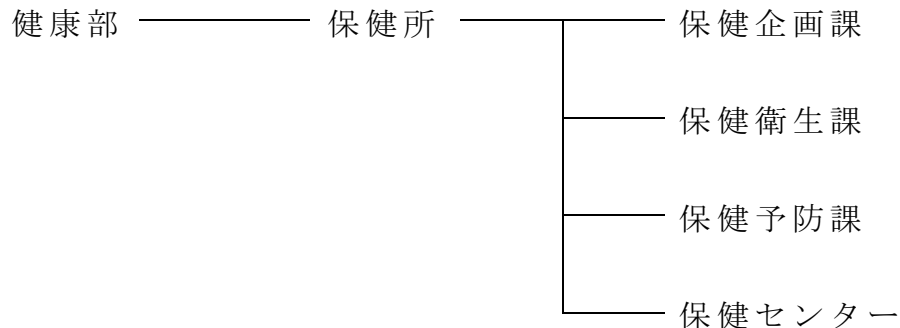
※ 人口動態の数値では、基準人口に、枚方市は平成27年10月1日現在総人口（403,893）を使用している（「平成27年度大阪府統計年鑑」より）。また、大阪府は平成27年10月1日現在日本人人口（8,683,865）を使用している（「人口動態統計（平成27年）付表」より）。

※ 死産の比率算出に用いた出産数は、出生＋死産の数である。

第4 組織表

1. 組織

(平成29年3月31日現在)



2. 事務分掌

(1) 保健企画課

1. 保健衛生及び地域医療に係る企画及び調整に関する事。
2. 健康危機管理の総括に関する事。
3. 健康増進に関する事。ただし、他の課の所管するものを除く。
4. 特定給食施設等の栄養指導に関する事。
5. 保健衛生に係る調査及び統計に関する事。
6. 医事及び薬事に関する事。
7. 保健所の事務の調整に関する事。
8. 保健所庁舎に関する事。
9. 保健所運営協議会に関する事。

(2) 保健衛生課

1. 食品衛生に関する事。
2. 環境衛生に関する事。
3. 狂犬病予防並びに動物の愛護及び管理に関する事。
4. 衛生上の試験及び検査に関する事。
5. 浄化槽法（昭和58年法律第43号）に基づく浄化槽に係る届出の受付、指導等に関する事。
6. 専用水道及び簡易専用水道等に係る届出の受付及び指導に関する事。
7. 墓地、納骨堂及び火葬場の経営の許可等に関する事。

(3) 保健予防課

1. 感染症の対策及び予防に関すること。
2. 精神保健に関すること。
3. 自殺予防に関すること。
4. 難病の対策等に関すること。
5. 小児慢性特定疾病医療費の支給認定及び指定小児慢性特定疾病医療機関に関すること。
6. 特定不妊治療費用補助事業及び不育症治療費助成事業に関すること。
7. 原子爆弾被爆者の医療等に関すること。
8. 石綿健康被害救済給付の申請の受付に関すること。
9. 感染症診査協議会、感染症発生動向調査委員会及び小児慢性特定疾病審査会に関すること。

(4) 保健センター

1. 母子保健に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
2. 予防接種に関すること。
3. 健康診査に関すること。
4. 健康教育及び健康相談に関すること。
5. 訪問指導に関すること。
6. 国民健康保険に係る特定保健指導に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
7. 介護予防施策の実施に関すること。
8. 身体障害児及び慢性疾患児の療育指導に関すること。
9. 歯科口腔保健に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
10. 保健センター庁舎に関すること。
11. 健康増進計画審議会及び予防接種健康被害調査会に関すること。

第5 現員表

(平成29年3月31日現在)

区分	職種	保健所	保健 企画課	保健 衛生課	保健 予防課	保健 センター	合計
正職員	医師	3(1)	-	-	-	-	3(1)
	事務職員	1(0)	5(0)	2(0)	4(0)	4(0)	16(0)
	保健師	-	2(0)	-	13(1)	35(0)	50(1)
	看護師	-	-	-	-	1(0)	1(0)
	診療放射線技師	-	-	-	2(1)	-	2(1)
	管理栄養士	-	2(0)	1(0)	-	3(0)	6(0)
	心理相談員	-	-	-	-	3(0)	3(0)
	精神保健福祉士	-	-	-	2(0)	-	2(0)
	社会福祉士	-	-	-	1(0)	-	1(0)
	歯科衛生士	-	-	-	-	2(0)	2(0)
	保育士	-	-	-	-	4(0)	4(0)
	理学療法士	-	-	-	-	2(0)	2(0)
	作業療法士	-	-	-	-	1(0)	1(0)
	獣医師	-	-	6(1)	-	-	6(1)
	検査技師	-	-	1(1)	-	-	1(1)
	化学技術者	-	-	2(0)	-	-	2(0)
	薬剤師	-	4(1)	9(3)	-	-	13(4)
	小計	4(1)	13(1)	21(5)	22(2)	55(0)	115(9)
一般職 非常勤 職員	医療相談専門員	-	1	-	-	-	1
	保健衛生対策 指導員	-	-	1	-	-	1
	保健所難病 事務専門員	-	-	-	1	-	1
	保育士	-	-	-	-	2	2
	精神保健専門員	-	-	-	1	-	1
特別職 非常勤 職員	危機管理監	1	-	-	-	-	1
	こころの 相談専門員	-	-	-	2	-	2
	看護師	-	-	-	1	8	9
	心理相談員	-	-	-	-	5	5
	保健師	-	-	-	-	11	11
	管理栄養士	-	-	-	-	7	7
	歯科衛生士	-	-	-	-	8	8
	事務職員	-	-	-	-	11	11
任期付 常勤職員	歯科医師	-	-	-	-	1	1
任期付 短時間 勤務職員	保育士	-	-	-	-	1	1
	合計	5(1)	14(1)	22(5)	27(2)	109(0)	177(9)

() 内は大阪府からの派遣職員数で内数

第6 施設の概要

(1) 保健所

所在地	大阪府枚方市大垣内町2丁目2番2号
敷地面積	1,849.98 m ²
建築面積	818.27 m ²
延床面積	1,209.98 m ²

2階	遺伝子検査室、感染症食中毒検査室、洗浄滅菌室、食品細菌検査室、理化学検査室、相談室、事務室、所長室
1階	X線室、暗室、操作室、小会議室、診察室1、診察室2、診察室3、事務室、会議室
別棟	犬舎、公用車駐車場

(2) 保健センター

	本館	別館
所在地	大阪府枚方市禁野本町2丁目13番13号	
敷地面積	4,432.65 m ²	
建築面積	1,204.55 m ²	330.50 m ²
延床面積	4,004.30 m ²	970.914 m ²

4階	健康講座室、会議室、三師会控室、北河内夜間救急センター	
3階	相談室1、相談室2、相談室3、計測室、採尿室、検査室、予診室、歯科診察室、健康相談室、栄養相談室、歯科衛生相談室、心理相談室、相談室、読影室、医師控室、更衣室、診察室、事故予防啓発展示ルーム	親子教室事務室、保育室、相談室
2階	健康増進室、栄養改善指導室、消毒室、事務室、記録保存室	保育室1、保育室2
1階	歯科診療室、三師会控室、公用車駐車場、警備室	駐車場

第7 事務事業の概要

保健所は、地域保健法に基づき、(1)健康なまちづくりの推進のため、市民の健康づくりに関わる業務を保健センターと一体的に取り組むとともに、(2)医事・薬事、食品衛生、環境衛生、感染症予防、精神保健、難病支援等のさまざまな公衆衛生に関わる専門的かつ技術的拠点としての業務を担っている。

第5次枚方市総合計画に掲げる「公衆衛生や健康危機管理が充実したまち」の実現に向け、市域の保健衛生行政の中核となり、市民の健康増進と生活の安全・安心の確保に努め、総合的な保健衛生サービスを推進することにより、市民の健康寿命の延伸をめざしている。

I 平成28年度の主要施策

1. 保健企画課

(1) 保健所運営協議会の開催について

平成28年7月11日に平成28年度枚方市保健所運営協議会を開催し、保健所の重点施策として「動物管理関係業務」「結核・性感染症の現状と対策～感染症の正しい知識の普及を目指して～」 「発達障害児の早期発見と早期支援の充実を目指して～幼児期早期からの支援の現状と、支援のきっかけである乳幼児健診の充実について～」について説明するとともに、保健所の運営に関する意見交換が得られた。

(2) ヘルシーメニューを通じた健康づくりの推進について

食を取り巻く環境の改善が食生活面からの個人の健康づくりにつながることから、飲食店に対しての啓発と市民の健康づくりを目的として、市内飲食店8店とともにヘルシーメニューについて市独自の基準の策定、メニューの開発を行った。延べ約2,100人の利用があり、今後の事業拡大の試行となった。

(3) 地域保健と職域保健の連携の推進について

企業が行う社員の健康づくりを直接的に支援できる制度として、平成28年7月に「ひらかた健康優良企業」を開始し、26社の登録があった。支援内容は、健康に関する情報提供として「保健所つうしん〈企業版〉」を発行し各社に配付するとともに、希望のあった企業に対して健康教育及び個別相談を実施した。また、登録企業及び登録を検討する企業に対して平成28年12月9日に「ひらかた健康優良企業のための特別講演会～社員の健康は会社のチカラ～」をテーマとした講演会を実施した。

さらに、働く世代への健康づくりを目的として、北大阪商工会議所が行う定期健康診断、協会けんぽが行う扶養家族の特定健診及び公衆衛生協力会が行う肺がん検診に参画し、生活習慣病予防等の啓発や健康相談を実施した。

平成29年3月13日に「地域・職域連携推進事業関係機関連絡会」を開催し、地域保健・職域保健が抱える課題の共有を図った。

(4) 薬物乱用防止の啓発について

新たに枚方市薬物乱用防止連絡会を設置し、市内で薬物乱用防止教育に取り組む関係機関（本市教育委員会・大阪府枚方警察署・大阪府交野警察署・枚方少年サポートセンター・本市学校薬剤師会・大阪府薬物乱用防止指導員・社会を明るくする運動関係団体等）と情報共有や意見交換を行うとともに、薬物乱用防止教室等の啓発事業に連携・協力して取り組むことを確認した。

また、市民に覚せい剤、大麻、危険ドラッグ等の危険性をより知ってもらうとともに、薬物乱用防止の意識を高めることを目的に、平成28年11月8日、京阪枚方市駅コンコースにおいて薬物乱用防止街頭キャンペーンを実施した。実施にあたっては、大阪府枚方警察署、大阪府交野警察署、本市学校薬剤師会、社会を明るくする運動関係団体の協力を得ながら、通行する約1,500人の市民等にリーフレット及び啓発物品を配布した。

(5) 健康・医療に関する電話相談事業について

市民の健康・医療に対する安全・安心を確保するとともに、多様化・高度化する市民のニーズに随時対応するため、医師・保健師・看護師等の専門職が24時間365日体制で対応する健康・医療に関する電話相談窓口として、「ひらかた健康ほっとライン24」を平成28年7月1日から開設した。

2. 保健衛生課

(1) 食品衛生関係施設の衛生管理指導の実施について

関係法規及び「平成28年度枚方市食品衛生監視指導計画」に基づき、食品製造施設、集団給食施設、食品量販店等の食品関係施設に対して施設の衛生管理、規格基準の遵守及び適正表示等の監視指導並びに収去検査を実施した。また、食品等事業者及び市民に対して食品衛生講習会、食中毒予防キャンペーンの実施及び臨時出店届出時の注意啓発等により食品衛生に関する正しい知識の普及啓発を行った。さらに食品に関するさまざまな相談・苦情に対して調査・指導し、食品に起因する衛生上の危害の発生防止に努めた。

(2) 環境衛生関係施設の衛生管理指導の実施について

理美容所、クリーニング所、旅館、公衆浴場、興行場等の生活衛生施設や、店舗等3,000㎡を超える特定建築物、大阪府遊泳場条例に基づくプール施設に対し、立入検査を行い、法令に基づく構造設備や衛生基準の遵守について指導を実施した。

レジオネラ症発生予防のため、特に公衆浴場やプール施設の採暖槽についてはレジオネラ属菌検査を実施し、レジオネラ症の集団発生予防に努めた。

また、理容所に対する衛生管理講習会を実施し、自主衛生管理体制水準の向上に努めた。

有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律に基づき、乳幼児用の繊維製品を小売店で試買し、ホルムアルデヒド含有量検査を実施することで、健康被害の未然防止に努めた。

(3) 試験検査業務の実施について

感染症患者発生時や食中毒等健康被害発生時の原因究明及び拡大防止のため、赤痢・腸管出血性大腸菌O157・カンピロバクター・ノロウイルス等の検査を実施した。環境衛生関連では、レジオネラ属菌等の水質検査および乳幼児用衣類のホルムアルデヒド検査を実施した。また、食品衛生法に基づき、収去した食品について細菌および理化学検査を実施した。食品収去検査に続き、病原体等検査についても業務管理要領および標準作業書を作成した。すべての検査は標準作業書に則って作業し、外部・内部精度管理による精度の確保に努めた。また、検査業務の内部点検を受け、信頼性の確保に努めた。

(4) 狂犬病予防及び動物愛護管理に関する事業について

狂犬病予防法及び動物の愛護及び管理に関する法律に基づき犬の捕獲及び犬猫の引取りを実施した。殺処分数の減少を目指し、犬猫の譲渡を実施した。10月には犬のしつけ教室を開催し、平成29年1月には動物愛護パネル展を開催した。

また、大阪府動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、飼養者等へ犬の飼い方に関する啓発指導を行った。

さらに、近年増加している野良猫による生活環境への被害防止対策として、猫よけ対策の周知、不適切な餌やりを行っている者へのマナー啓発、市民への超音波発生装置の貸出し及び野良猫への避妊去勢手術目的での捕獲器の貸出しを行った。

(5) 犬の登録と狂犬病予防注射接種率の向上について

狂犬病予防法に基づく犬の登録（鑑札の交付）及び予防注射済票の交付事務を行うとともに、予防接種の促進に取り組んでいる。平成28年度の新規犬の登録は1,148件、累計登録は19,033件、狂犬病予防注射済票交付件数は12,985件であり、接種率は68.2%だった。市内52会場において集合注射事業を実施するとともに、市内の動物病院でも鑑札及び注射済票の交付を受けられるよう、18ヶ所の動物病院で登録と注射済票の交付事務の業務委託を行った。また、未接種の飼い主には接種を促す通知をして接種率向上に努めた。

(6) 猫の不妊手術費補助の実施について

猫の繁殖を抑制し、飼い主のいない不幸な猫を増やさない対策の一環として、また、動物愛護の精神及び動物の適正な飼養の啓発を図るため、猫600匹の不妊・去勢手術費の補助を行った。なお、平成28年度から犬の不妊手術費補助は廃止した。

(7) 水道法に基づく専用水道・簡易専用水道に関する衛生指導事業について

専用水道については、35施設の水質検査結果の受理及び審査・立入検査等を行い、不適事項のある施設には、改善指導助言等を行った。また、3施設で新たに布設工事確認申請の受理及び審査・立入検査等を行った。

簡易専用水道については、給水開始届出や届出事項変更届出の受理のほか、632施設の法定検査結果を受理し、63施設については、法定検査での不適事項について改善指導・立入調査等を行った。

また、飲用井戸の衛生指導や、府の災害時生活用水確保事業に基づく、災害時協力井戸に関する事務を行った。

(8) 浄化槽法に基づく浄化槽に関する維持管理指導事業について

浄化槽の設置や廃止等の届出の受理のほか、643施設の法定点検結果を受理し、不適正施設等について立入調査等を行った。また、浄化槽保守点検登録の申請や変更等の受理、登録証の発行を行った。

3. 保健予防課

(1) 感染症対策について

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（以下「感染症法」という。）に基づき、国や大阪府、関係機関との連携の下、予防啓発から発生動向の把握、疫学調査及び行政指導の実施等に取り組み、感染症のまん延防止に努めた。

特に国内最大の感染症である結核対策において、保健所は中核的機関であり、結核患者の治療完遂を目的に服薬指導を軸とした患者支援、治療成績評価等を含む、包括的な結核対策の構築と推進をめざし、個別支援を重点に結核対策の構築に努めた。

また、全国的にジカウイルス感染症やデング熱、麻しんなど、海外渡航し帰国後に感染症を発症する事例が散発したことから、感染拡大防止の観点より早期に関係機関への情報提供を行った。

(2) 精神保健業務について

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（以下「精神保健福祉法」という。）に基づき、相談業務や普及啓発等を実施。精神保健相談では、緊急を要する相談等が多いことから、迅速かつ適切な対応を行った。また、精神科嘱託医による相談を実施し、精神科医療未受診者や中断者の面接や訪問、家族や本人、関係機関職員の相談等に応じた。

「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」連携事業における「こころの健康増進部会」については、「精神科・一般科との一層の連携のために」をテーマに医療機関関係者を対象とした講演会とグループワークを実施した。

(3) 難病対策事業について

平成27年1月施行の「難病患者に対する医療等に関する法律」により、特定医療費（指定難病）の対象疾病が306疾病まで拡大された。支給認定申請者数が増加しているため、円滑な申請受付・大阪府への経由事務に努めた。新規及び更新申請者については、保健師が面接等を実施し療養状況の把握を行った。支援の必要な難病患者家族に対して、保健師や専門医療職による訪問相談等を実施し、個別支援の充実に努めた。また、医療講演会、患者家族交流会を実施し、在宅難病患者の社会参加、QOL（生活の質）の向上、セルフケア能力の向上を図った。

難病地域ネットワークの構築については、健康医療都市ひらかたコンソーシアム連携事業「枚方市難病対策分野神経難病対策医療ネットワーク部会」の取り組みとして、難病患者の在宅医療の推進のため、構成団体と連携し、在宅医療調査、訪問看護資源調査、在宅医療研修会、実務者会議等を実施した。

- (4) 特定不妊治療費助成及び不育症治療費助成について
体外受精、顕微授精及び男性不妊治療を受けた申請者への治療費助成を行った。
不育症の検査及び治療費に対する助成を行った。
また、広報ひらかたやFMひらかたを活用し、制度の案内や申請期限の周知を行った。
- (5) 小児慢性特定疾病医療費助成について
指定医療機関や指定の申請に基づき、指定等の手続きを実施するとともに、小児慢性特定疾病対策審査会を月1回開催して、支給認定審査を実施し、承認を得た者に対して医療受給者証の発行を行った。
また、疾病や療養状況等により、保健師が面接を行い、母子保健担当課と連携し支援に繋がった。
平成28年度からは、平成27年1月の制度改正に伴う経過措置対象者に対して更新案内の送付を行った。
- (6) 自殺予防対策事業について
平成28年度より健康総務課より自殺予防対策についての事務を引き継ぎ、事業については社会福祉協議会へ委託。電話相談事業（ひらかた いのちのホットライン）や人材育成事業として電話相談員対象のフォローアップ事業、市民や関係機関職員を対象としたゲートキーパー養成研修を実施。普及啓発事業として啓発イベントや映画鑑賞会等を実施した。
庁内外のネットワークの構築をめざし、平成29年3月に「自殺予防対策関係機関実務者会議」、
「自殺予防対策関係課長会議」を実施した。

4. 保健センター

- (1) 成人保健事業等の推進について
がん対策については、胃がん検診の受診率向上及び、早期発見・早期治療に結びつけるために、従来の胃部X線検査に加え、胃内視鏡検査導入準備を行った。
乳がん検診、子宮頸がん検診及び大腸がん検診について特定の年齢に達した対象者に対して検診手帳及び検診無料クーポン券を送付する「がん検診推進事業」（国庫補助事業）を継続実施した。さらに枚方市国民健康保険に加入していない、65歳・70歳の男女に大腸がん検診無料クーポン券を送付する高齢者大腸がん検診補助事業についても引き続き事業を実施した。
子宮頸がん検診について、大阪大学研究事業への協力として、20歳クーポン対象者に再勧奨通知を行った。
また、住民健康診査を平成28年6月から集団健診から身近な地域の医療機関で実施する個別健診に切り替えた。

(2) 母子保健事業の推進について

妊娠・出産から子育て期までの切れ目ない支援をめざして、妊娠の届出時の状況や医療機関等との連携のもと、出産後の養育について支援の必要な妊婦を早期に把握し、支援につなげることで育児不安の解消や児童虐待予防の強化に努めている。平成28年6月より、妊娠の届出に來所した全妊婦に対し保健師等が面接相談を行い、妊娠・出産・子育てに関する保健指導及び情報提供を行っている。また、自分の住んでいる住所地を担当する保健師の名前や妊娠や出産、子育てに関する相談先の情報が一目でわかり、家の中で常に目の届くところに置くことができるマグネットを7月より配付している。

乳幼児健康診査未受診対策については、平成10年度より市独自の対策を講じてきたが、平成27年度より「大阪府における乳幼児健康診査未受診児対応ガイドライン」（平成26年11月大阪府作成）に基づき、未受診児の把握と支援を行っている。

発達障害の早期発見・早期対応のため、大阪府が作成した「発達障がい早期発見のための問診項目手引書」を参考に一次健診の問診票を改訂した。

3歳児のう蝕罹患率減少をめざし、2歳6か月児歯科健康診査にフッ素塗布を導入した。

(3) 予防接種事業について

伝染の恐れのある疾病の発生及び蔓延を予防するため、予防接種法に基づく各種予防接種を実施している。

風しんの流行に対応し、緊急風しん対策として、妊娠を希望する女性と妊婦の配偶者に対し、麻しん風しん混合（MR）ワクチンの接種費用助成事業を平成25年度から開始し、平成28年度においても、妊娠を希望する女性とその配偶者、妊婦の配偶者に対し風しん抗体検査を実施し、抗体を持たない人に風しん等予防接種費用の助成を実施した。

平成26年10月から始まった定期高齢者肺炎球菌予防接種事業を補う目的で実施している高齢者肺炎球菌ワクチン接種の一部助成を平成28年度も継続実施した。

平成28年度から、定期接種で得た免疫を治療により失った人への再接種費用の助成制度を市単独事業として創設した。また、同年10月からA類定期予防接種にB型肝炎予防接種が追加された。

(4) 健康づくりの取り組みについて

いつまでも健康でいきいきと暮らすことができるまちの実現に向け、「第2次枚方市健康増進計画」に基づき、市民の健康づくりの取り組みを支援するため、各種健康教育や健康相談などの取り組みを行っている。平成28年度は、京阪ホールディングス株式会社と、ひらかたカラダづくりトライアル事業に取り組み、京阪電気鉄道株式会社の協力のもと天の川ツーリズムの関連イベントとして健康ウォーキングイベントを実施した。

平成28年4月から、保健センター内に枚方市口腔保健支援センターを設置し、「枚方市歯科口腔保健計画」に基づき、歯科口腔保健の推進に関する施策の総合的かつ計画的に推進していく。その一環として、歯科口腔保健医療サービスを受ける事が困難な者の口腔の健康の保持増進させる観点から、障害者（児）施設歯科健康診査をモデル的に実施した。

また、高齢者の口腔疾患および口腔機能低下の予防のために、75歳以上を対象に後期高齢者歯科健康診査を開始すると共に、歯周病検診については、受診率向上を目的に対象者に受診勧奨のハガキの送付を開始した。

II 保健企画課事務概要

1. 総務企画関係（根拠法令 地域保健法、健康増進法等）

(1) 保健所運営協議会

①概要

保健所運営協議会は、地域保健法に基づき、市長の附属機関として条例により設置され、市長の諮問に応じて、管内の地域保健及び保健所運営に関して調査審議することを目的としている。

②枚方市保健所運営協議会委員名簿（50音順・平成28年7月11日現在）

	氏名	所属／役職等
会長	藤本 良知	枚方市医師会 会長
副会長	原 久永	枚方市歯科医師会 会長
	岩瀬 敦彦	枚方市薬剤師会 会長
委員	太田 壮一	摂南大学薬学部 教授
	籠本 孝雄	大阪府立精神医療センター 院長
	澤田 敏	関西医科大学附属病院 病院長
	芝吹 眞智子	国際ソロプチミスト枚方-中央 理事
	高野 勝	枚方市社会福祉協議会 会長
	田之上 和子	大阪府助産師会 枚方班 班長
	田中 昌博	大阪歯科大学 教授
	田畑 卿子	枚方市健康づくり食生活改善協議会 会長
	寺西 勉	枚方市学校保健会 理事
	富岡 信隆	大阪府交野警察署 署長
	西山 利正	関西医科大学 教授
	野原 隆司	枚方公済病院 院長
	畑 和美	北大阪商工会議所 中小企業相談所 総務部長
	藤中 明広	枚方寝屋川消防組合 消防本部 消防長
	松本 昌泰	星ヶ丘医療センター 院長
	三浦 一志	北大阪労働基準監督署 署長
	宮原 保子	枚方市民生委員児童委員協議会 会長
	柳谷 政広	大阪府枚方警察署 署長
渡邊 幹男	枚方市保健所公衆衛生協力会 会長	

③開催状況

開催年月日	出席委員数	会議内容
平成28年7月11日	17/22	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度の取組みについて 今後の重点施策について

(2) 北河内病床機能懇話会

①概要

大阪府地域保健医療推進懇話会設置要綱に基づき設置される北河内病床機能懇話会について、大阪府の委託を受け、本市が事務局を担っている。本懇話会は地域医療構想に基づき、2025年の医療需要と目指すべき医療提供体制を実現するための施策について、保健医療関係者が意見交換、懇談等を実施している。

②北河内病床機能懇話会委員名簿（平成29年3月31日現在）

	氏名	所属／役職等
会長	鋤方 安行	大阪府医師会 理事 (関西医科大学 教授 高度救命救急センター長)
委員	中村 雄策	枚方市医師会 理事 (津田病院 院長)
	一番ヶ瀬 明	寝屋川市医師会 理事 (小松病院 総院長)
	小山田 裕一	守口市医師会 理事 (松下記念病院 副院長)
	寺西 強	門真市医師会 名誉会長 (寺西内科 院長)
	西村 進一	大東・四條畷医師会 理事 (暇生会脳神経外科病院 院長)
	波戸 良光	交野市医師会 会長 (はと産婦人科 院長)
	河合 泰博	大阪府病院協会 理事 (佐藤病院 院長)
	生野 弘道	大阪府私立病院協会 会長 (守口生野記念病院 理事長)
	松谷 之義	大阪府私立病院協会 常任理事 (松谷病院 理事長)
	森田 眞照	大阪府公立病院協議会 (市立ひらかた病院 院長)
	森脇 紳二	医療保険者 (パナソニック健康保険組合 専務理事)
	永井 仁美	枚方市保健所 所長

③開催状況

開催年月日	出席委員数	会議内容
平成28年8月1日	12	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療介護総合確保基金事業について ・病床の機能分化・連携の推進について ・北河内圏域の状況について

(3) 北河内歯科保健懇話会

①概要

大阪府地域保健医療推進懇話会設置要綱に基づき設置される北河内歯科保健懇話会について、大阪府の委託を受け、本市が事務局を担っている。本懇話会は、歯科保健分野について保健医療関係者が意見交換、懇談等を行い、地域保健医療の推進・向上を図ることを目的としている。

平成28年度は、北河内在宅医療懇話会にて歯科保健関連の協議がなされたため、開催せず。

②北河内歯科保健懇話会委員名簿（平成28年3月31日現在）

	氏名	所属／役職等
会長	原 久永	枚方市歯科医師会 会長
委員	楢本 浩二	寝屋川市歯科医師会 会長
	水谷 成彦	守口市歯科医師会 会長
	滝川 博嗣	門真市歯科医師会 会長
	宮本 聡	大東・四條畷歯科医師会 会長
	奥田 仁志	交野市歯科医師会 会長
	香川 英生	寝屋川市医師会 副会長
	辻本 良和	枚方市薬剤師会 専務理事
	小谷 泰子	大阪府歯科医師会 理事
	河田 典子	枚方市健康総務課 課長
	長澤 哲治	寝屋川市健康増進課 課長
	栩本 孝	大東市健康医療部 総括次長兼地域保健課長
	辻 幹人	大阪府健康医療部健康づくり課 参事
	永井 仁美	枚方市保健所 所長

※平成28年度は在宅医療懇話会において、協議がなされた。

(4) 北河内圏域における糖尿病の医療ネットワーク会議

①概要

大阪府では保健医療計画に基づき、がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病に関する医療が切れ目なく効果的に患者に提供されるための手段として、地域連携クリティカルパスの導入促進を図っており、北河内圏域では疾病ごとにネットワーク会議を開催している。糖尿病については、大阪府の委託を受け、本市が事務局を担い、北河内圏域の医療連携の推進を図っている。

②開催状況

開催年月日	出席委員数	会議内容
平成29年1月26日	10	・糖尿病医療連携（豊能圏域）の取組から学ぶ（報告） ・今後の北河内医療圏域における糖尿病医療連携のあり方について

(5) 枚方市保健所・枚方市内高等学校等連絡会

①概要

思春期保健について、保健所と市内高等学校等（11校）の連携により、保健所における地域保健と高等学校等における学校保健の課題を共有し、それぞれの健康増進施策の推進を図ることを目的に設置している。

②開催状況

開催年月日	参加者	会議内容
平成28年 7月 5日	6	・「献血の現状について（大阪府赤十字血液センター） ・情報交換等
平成28年12月20日	22	・「子どもの貧困について」（子ども青少年課） ・市内高等学校等と市立中学校との協議・研修（子どもの貧困等） ・情報交換等
平成29年 2月24日	11	・「自殺予防の基礎知識」（四天王寺学園小学校中学校 カウンセラー） ・情報交換等

(6) 枚方市訪問看護ステーション連絡会

①概要

訪問看護に関する取り組みについて、関係機関相互の連携及びネットワーク化の推進を目的に、実務者による勉強会や意見交換を行っている。

②構成員

枚方市医師会、市内訪問看護ステーション、市内病院の医療連携室、枚方市（長寿社会推進室、保健センター、保健所）

③開催回数

8回

(7) 地域保健医療問題懇談会

①概要

枚方市医師会、枚方市歯科医師会、枚方市薬剤師会及び枚方市が連携し、業務内容、将来の動向及び地域保健サービスのあり方等について意見交換し、相互理解を深めることを目的に開催している。

平成28年度は、「災害医療」を通年のテーマとして開催した。

②開催状況

開催年月日	当番機関	テーマ
平成28年 4月28日	枚方市	災害時医療救護活動の役割分担と枚方市地域防災計画における一次医療体制について
平成28年 6月30日		枚方市の目指す医療救護体制について
平成28年 9月 1日		熊本派遣職員の報告 急性期（発災直後）の体制確認
平成28年10月27日		発災時の安否確認・参集方法について
平成28年12月22日		発災時安否確認・参集のための想定シートに基づく報告
平成29年 2月23日		発災を想定しての行動検討グループワーク 災害医療の展開に必要なトリアージについて

(8) 実習生受入に関する事務および学習指導

①目的

臨床研修医、医師、保健師、看護師、管理栄養士、歯科衛生士及び精神保健福祉士等の実習を受け入れ、指導を行うことにより、講義で学んだ知識や技術の習得・向上を図る場を提供するとともに、将来の公衆衛生行政を担う人材の育成を図る。

②内容

区分	施設名	期間	日数	人員	指導内容
医師	関西医科大学	7/11～7/15	5	3	公衆衛生
	自治医科大学	11/14～11/18	5	3	公衆衛生
保健師	藍野大学	6/13～6/17、7/19～8/5	15	5	地域看護
	千里金蘭大学	6/21～7/15	15	3	
	大阪医専	11/7～11/9	3	5	
助産師	愛仁会看護助産専門学校	1/23～1/27	4	5	地域看護
管理栄養士	関西福祉科学大学	8/22～8/26	5	8	公衆栄養
		8/22、9/13～9/16	5	8	
		8/22、9/27～9/30	5	8	

(9) 統計事務

名称	時期	対象	件数	調査員数
国民生活基礎調査 (世帯票)	4～6月	平成22年国勢調査区から層化無作為抽出された地区内のすべての世帯及び世帯員	6地区 490世帯	6
人口動態調査 ※	通年	枚方市の戸籍担当課から提出された調査票	出生票 2,980件 死亡票 3,562件 死産票 55件 婚姻票 1,639件 離婚票 699件	-

※人口動態調査件数は、大阪府に送付した調査票のうち平成28年4月分から平成29年3月分までの合計数

(10) 住民栄養指導

①個別指導

区分	人数
一般	3
生活習慣病	2
難病	3
合計	8

②集団指導

対象区分	内容	回数	人数
学童期	P T A給食委員会「熱中症予防～水分のとりかた～」	1	42
青年期	健康フェア（大阪工業大学枚方キャンパス）朝食摂取の啓発	1	87
	健康フェア（摂南大学枚方キャンパス）朝食摂取の啓発	1	89
高齢期	ケアマネジャー対象研修会「栄養指導の役割について」	1	54
合計		4	272

(11) 特定給食施設等指導

①概要

特定多数の者に対して継続的に食事を提供する施設（1回100食以上又は1日250食以上の食事を供給する施設を「特定給食施設」という。特定給食施設以外の給食施設を「その他の給食施設」及び「小規模給食施設」とする。）に対して、健康増進法に基づき、施設管理者および給食関係者等に栄養改善の見地から必要な指導を行い、給食内容の向上を図るとともに、喫食者に対しても給食を通じた健康づくりを推進する。

②個別指導

ア 実施状況

		栄養士のいる施設		栄養士のいない施設		合計	
		施設数	指導数	施設数	指導数	施設数	指導数
特定給食施設	学校	33	-	19	-	52	-
	病院	18	18	-	-	18	18
	介護老人保健施設	8	-	-	-	8	-
	老人福祉施設	14	-	-	-	14	-
	児童福祉施設	29	13	15	4	44	17
	社会福祉施設	2	-	-	-	2	-
	事業所	5	-	17	-	22	-
	寄宿舍	-	-	-	-	-	-
	矯正施設	-	-	-	-	-	-
	自衛隊	-	-	-	-	-	-
	一般給食センター	2	-	-	-	2	-
	その他	3	-	-	-	3	-
	小計	114	31	51	4	165	35
	その他の給食施設	学校	-	-	1	-	1
病院		7	7	-	-	7	7
介護老人保健施設		-	-	-	-	-	-
老人福祉施設		10	-	-	-	10	-
児童福祉施設		4	2	3	-	7	2
社会福祉施設		1	-	-	-	1	-
事業所		-	-	7	-	7	-
寄宿舍		-	-	-	-	-	-
矯正施設		-	-	-	-	-	-
自衛隊		-	-	-	-	-	-
一般給食センター		-	-	-	-	-	-
その他		5	-	2	-	7	-
小計		27	9	13	0	40	9
小規模給食施設	5	-	7	-	12	-	
合計	146	40	71	4	217	44	

※寄宿舍、矯正施設、自衛隊は対象施設なし

イ 給食施設に対するメール配信による情報提供（平成 29 年 3 月 31 日現在）

登録施設数	64
配信回数	5

③管理栄養士必置特定給食施設指定数

	学校	病院	事業所	一般給食センター	合計
厚生労働大臣の指定基準該当施設数	3	8	3	1	15

④ 集団指導

ア 市単独実施分

名称	主な内容	回数	施設数	人数
食中毒予防に関する研修会	・ 講演 「特定給食施設等における食品衛生管理について～食中毒予防や異物混入対策のポイント～」	1	82	103
特定給食施設等対象研修会	・ 講演 「健康を支える口腔の基礎知識～施設で役立つお口の話～」 ・ DVD 視聴 『災害時の食支援～東日本大震災からの学び～』	1	52	61

イ 大阪府・政令指定都市・中核市等の合同実施分（数は枚方市保健所管内分）

名称	主な内容	回数	施設数	人数
特定給食講演会Ⅰ	講演 1 「3つのキーワードで考える摂食・嚥下リハビリテーション」 事例発表 「“やわらか食” へのチャレンジ～特別養護老人ホームでの取り組み～」 講演 2 「大阪府民の健康を給食の力で～平成 27 年度大阪版健康・栄養調査結果から～」	1	37	46
特定給食講演会Ⅱ	講演 1 「精神栄養学 ～うつにならないための食生活～」 講演 2 「大阪府民の健康を給食の力で～平成 27 年度大阪版健康・栄養調査結果から～」	1	29	37

⑤ 特定（集団）給食連絡会への参加

名称	主な内容	回数	延施設数
北河内保健所管内病院栄養士会	事例報告・講演・情報交換等	2	36
福祉施設給食連絡会	事例報告・講演・情報交換等	2	31
北河内地区障がい者（児）関係施設給食連絡会	事例報告・施設見学・情報交換等	3	9
合計		7	76

(12) 食環境づくり推進事業

① 「うちのお店も健康づくり応援団」（大阪府・政令指定都市・中核市等の合同実施分。数は枚方市保健所管内分）

ア 概要

生活習慣病予防の一次予防に重点をおいた運動の一環として、食を取り巻く環境づくりを整備するため、飲食店やスーパーマーケットやコンビニエンスストア等を介し、受動喫煙防止対策等も含めた多様な健康づくりの推進を図る。

イ 個別指導

	店舗数
健康づくり協力店「うちのお店も健康づくり応援団」新規承認店舗数	9
承認店舗数	257
ヘルシーメニューコンテスト応募店舗数（メニュー数）	7(7)

ウ 啓発事業

対象	主な内容
市民	協力店マップ、紹介パンフレットの配布等 ・枚方市健康医療福祉フェスティバル、ひらかた食育カーニバルにおける啓発 ・地域・職域連携推進事業の一環として実施する健（検）診の場における啓発 ・所内の展示コーナー設置（保健所、保健センター）
飲食店	広報ひらかたへの掲載（1回）

②「ヘルシーメニューをたのしもう」市独自実施

ア 概要

市内飲食店でのヘルシーメニューを普及させ、食環境の改善を図ることで、市民の健康づくりを推進することを目的とする。

イ 実施内容

市内飲食店と共同でヘルシーメニューを開発し、市民への提供を行った。また市独自のヘルシーメニュー基準を策定した。

	件数
ヘルシーメニュー開発協力店舗数	8
ヘルシーメニュー利用食数（提供期間：9月～11月）	2083

(13) 食品表示基準制度等相談

	件数
相談	5

(14) たばこ対策推進事業

①喫煙防止・受動喫煙対策

		対象	回数	延人数または 延参加機関数	主な内容
喫煙防止教育支援	喫煙防止教育の推進（情報提供等）	教職員	10	10機関	喫煙防止教育に関する情報提供・媒体や資料の提供
	健康教育	PTA給食委員会（保護者）	1	42人	たばこの害、受動喫煙等の正しい知識の普及
受動喫煙防止対策		医療機関		25施設	医療機関分煙、禁煙実施状況調査
		職域保健	16	2,258人	北大阪商工会議所、協会けんぽ、枚方市保健所公衆衛生協力が実施する健（検）診の場において、たばこの害や受動喫煙の害、禁煙に関する情報提供・相談を実施 喫煙状況等に関するアンケート調査を実施

②禁煙支援強化事業（禁煙サポート機関ガイド）

枚方市医師会、枚方市歯科医師会、枚方市薬剤師会と共同で、禁煙治療や支援を行っている機関についてアンケート調査を実施し、「禁煙サポート機関ガイド」を作成し、禁煙支援を行う関係機関に配布した。

③各種啓発

5～6月の「世界禁煙デー」、「禁煙週間」や11月の「世界COPDデー」に保健所に展示コーナーを設置し、たばこや受動喫煙の害、禁煙に関する情報等を展示。また、大学（大阪工業大学・摂南大学枚方キャンパス）における健康フェアや、健康医療福祉フェスティバルにおいても啓発を行った。

(15) 地域保健と職域保健の連携の推進

①概要

地域保健と職域保健が連携することで、自治体、事業者及び医療保険者等の関係者が相互に情報交換を行い、保健事業に関する共通理解のもと、それぞれが有する保健医療資源を相互活用、または保健事業の共同実施等により連携体制を構築し、働く世代の健康づくりを継続的に支援していく。

②啓発・相談

対象	回数	受診者数	内容
北大阪商工会議所が実施する定期健康診断の受診者	5	616	それぞれの健（検）診の場へ保健師や管理栄養士が出向き、生活習慣病やがん検診等の啓発を行った。喫煙者には、呼気一酸化炭素濃度測定を行い、禁煙に関する情報提供を行った。 また、北大阪商工会議所が実施する定期健康診断の受診者の健康状態の把握や啓発のためにアンケート調査を行った。
協会けんぽ大阪支部が実施する扶養家族への特定健康診査の受診者	10	1,592	
枚方市保健所公衆衛生協力が実施する肺がん検診の受診者	1	54	

③ひらかた健康優良企業

ア 内容

企業の方針のもと従業員の健康づくりに積極的に取り組むことは、従業員の活力向上や生産性の向上等、組織全体の活性化をもたらすとともに、企業の業績向上やイメージアップにつながると期待されている。そこで、従業員の健康づくりに取り組む企業を「ひらかた健康優良企業」として登録する制度を設けた。登録した企業に対しては、登録証を発行し、様々な健康情報の発信や健康教育の実施等の直接的な支援を行う。

イ 登録企業（平成29年3月31日現在）

業種	企業数	従業員数
製造業	11	3,226
情報通信業	1	15
卸売・小売業	2	66
金融・保険業	2	795
医療・福祉関係	5	292
サービス業	1	20
教育・学習支援業	2	382
公務	2	3,714
合計	26	8,510

※従業員数は年度末の実績報告書より算出

ウ 依頼のあった企業に対して実施した健康教育

実施月	参加人数	テーマ
7月	26	健康診断結果の見方について
10月	55	生活習慣病対策について
12月	36	お口の健康について
1月	5	腰痛・肩こり予防について
3月	7	感染症予防について

エ 講演会

開催年月日	参加人数	内容
平成28年12月9日	33人	ひらかた健康優良企業のための特別講演会～社員の健康は会社のチカラ～ ・サンスターの健康経営の取組み ・職場でできる！正しい姿勢で健康づくり

④保健所つうしん〈企業版〉の発行（働く世代を対象にした健康づくりに関する情報発信）

号	発行月	内容
第5号	6月	減塩による高血圧予防について
第6号	8月	生活習慣の見直しについて
第7号	10月	お酒と健康について
第8号	12月	歯周病について
第9号	2月	歯周病と全身疾患について

※ひらかた健康優良企業（26社）、北大阪商工会議所、枚方市保健所公衆衛生協会、北大阪地域産業保健センターに配布

⑤地域・職域連携推進事業関係機関会議

開催年月日	参加機関	内容
平成29年3月13日	協会けんぽ大阪支部・北大阪商工会議所・北大阪地域産業保健センター・枚方市保健所公衆衛生協会・枚方市	糖尿病対策をテーマとして、各機関の課題をふまえた、今後の健康づくりについて意見交換

⑥東ブロック保健所合同事業（枚方市保健所管内分）

名称	主な内容	回数	人数
高血圧対策推進研修会	講義「あなたの血圧大丈夫？ ～今日からできる！高血圧予防～」	1	48

(16) FMひらかたによる啓発

①概要

毎週木曜日の午後2時から、FMひらかたを通して市民の暮らしや健康に役立つさまざまな情報を発信するとともに、ホームページにおいて「ほけんしょ通信」として放送内容を掲載し、保健衛生事業の推進を図っている。

②内容

月	放送内容
4月	高血圧予防の食事、カンピロバクター、不妊治療・不育症治療費の助成、乳幼児健診を受けよう
5月	枚方市猫不妊手術費補助金交付、こころの健康相談ダイヤル、子どもの事故予防
6月	禁煙週間と受動喫煙、セアカゴケグモ、HIV検査、がん検診無料クーポン券、妊娠届
7月	大麻・ひらかた健康ほっとライン24、有毒植物による食中毒、蚊媒介感染症、健康づくりボランティア講座
8月	ひらかた健康ほっとライン24、難病医療費助成制度の更新申請、枚方市保健所がおすすめするヘルシーメニュー
9月	平成28年度ひらかたカラダづくりトライアル～エンジョイトライ～健康ウォーキングマップ、自殺予防週間・啓発、結核、B型肝炎予防接種
10月	薬と健康の週間、ノロウイルスによる食中毒、毛染め剤を使用することによる皮膚障害、健康づくり教室
11月	ノロウイルスによる食中毒、HIV/エイズ、高齢者の肺炎球菌とインフルエンザ予防接種
12月	献血、食中毒予防、こころの健康相談専用ダイヤル、子どもの冬の感染症
1月	ひらかた健康優良企業、ノロウイルスによる食中毒、B型・C型肝炎ウイルス検査、毎日の食事にとりいれていただきたい野菜
2月	飲食店を通じた健康づくり、浄化槽の維持管理、特定不妊治療費の助成と不育症治療費の助成、子宮頸がんと乳がん
3月	ひらかた健康ほっとライン24、狂犬病予防集合注射、自殺対策強化月間、子育ての個別相談、歯科保健

2. 医事薬事関係

(1) 医事関係事務取扱状況（根拠法令 医療法、歯科技工士法、保健師助産師看護師法等）

①手数料を要するもの

区分		処理数	
病院	開設許可	1	
	検査	23	
	自主検査	0	
診療所	開設許可	17	
	検査	1	
	自主検査	0	
助産所	開設許可	0	
	検査	0	
死体保存許可		0	
衛生検査所	登録	0	
	登録変更	0	
	登録証明書	書換	0
		再交付	0
合計		42	
収入済額（円）		1,385,400	

②手数料を要しないもの

項目	処理数
病院関係	123
診療所関係	194
歯科技工所関係	4
助産所関係	1
衛生検査所関係	0
施術所関係	168
医師免許関係	33
歯科医師免許関係	12
保健師免許関係	39
助産師免許関係	7
看護師免許関係	360
歯科技工士免許関係	12
診療放射線技師免許関係	12
診療エックス線技師免許関係	0
理学療法士免許関係	64
作業療法士免許関係	14
視能訓練士免許関係	2
薬剤師免許関係	98
臨床（衛生）検査技師免許関係	13
受胎調節指導員	8
死体解剖資格認定	2
合計	1,166

(2) 病院・診療所立入検査（根拠法令 医療法）

①概要

医療法第25条第1項に基づき市内すべての病院の立入検査を実施した。医療法及び関連法令により規定された医療従事者及び構造設備等の基準について、入院診療・薬事・放射線・給食・管理環境の部門ごとに検査を行い、その適正な確保に努めた。

また、有床診療所、療養病床診療所及び透析診療所についても立入検査を実施した。

②実施状況（医療法に基づく申請、届出に係る立入検査を除く）

区分	件数
病院	25
透析診療所	5
療養病床診療所	0
有床診療所	2
他診療所	3
歯科診療所	0

(3) 薬事監視指導（根拠法令 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律、毒物及び劇物取締法等）

①概要

医薬品等の取り扱いについて、保健衛生上の適正化を図るため、薬局、医薬品販売業等関係施設に対して監視指導を行った。また、医薬分業の進展に伴い、患者の医薬品情報を一元管理し、医薬品の適正使用を推進する、かかりつけ薬剤師・薬局を育成強化するための普及啓発を併せて図った。

②立入検査実施状況

業種		施設（免許）数	立入検査数
医薬品	薬局	152	215
	店舗販売業	59	70
	薬局医薬品製造販売業	25	34
	薬局医薬品製造業	25	34
	業務上取扱う施設	病院・診療所等	
その他			0
医薬部外品	販売業		342
	業務上取扱う施設	病院・診療所等	36
		その他	0
化粧品	販売業		342
	業務上取扱う施設		36
医療機器	高度管理医療機器等販売業・貸与業	145	209
	管理医療機器販売業・貸与業	578	682
	業務上取扱う施設		36
小計		984	2,072
毒物劇物	販売業	89	111
	毒物劇物取締法第22条	第1項	2
		第5項	44
小計		92	157
合計		1,076	2,229

③違反処分の状況

種別		件数
許可取消・登録取消・業務停止		0
改善命令等		0
検査命令等		0
廃棄等		0
その他	報告書及び始末書を徴し、口頭嚴重注意処分としたもの	5
	報告書を徴し、口頭嚴重注意処分としたもの	3

(4) 薬事関係事務取扱状況（根拠法令 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律、毒物及び劇物取締法等）

①手数料を要するもの

項目		処理数
薬局・医薬品販売業	許可	11
	許可更新	29
	許可証書換	0
	許可証再交付	0
高度管理医療機器等販売業・貸与業	許可	16
	許可更新	52
	許可証書換	0
	許可証再交付	0
薬局製剤製造業	許可	1
	許可更新	3
	許可証書換	0
	許可証再交付	0
薬局製剤製造販売業	許可	1
	許可更新	3
	許可証書換	0
	許可証再交付	0
	承認申請	420
	一部変更承認申請	0
小計		536
毒物劇物販売業	登録	0
	登録更新	11
	登録票書換	1
	登録票再交付	0
小計		12
合計		548
収入済額（円）		1,830,700

②手数料を要さないもの

項目	処理数
医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律関係	915
毒物及び劇物取締法関係	22
合計	937

(5) 献血推進事業

①概要

献血推進協議会を中心に、各種団体の協力のもと街頭キャンペーンを行う等、献血の推進に努めた。

②実施状況

年月日	場所	対象者	参加者数	内容等
平成 28 年 8 月 8 日	京阪樟葉駅前	市民	1,000	ティッシュペーパー配布
平成 28 年 12 月 13 日	京阪枚方市駅前	市民	1,000	ティッシュペーパー配布

(6) 薬物乱用防止啓発事業

①概要

危険ドラッグ、覚せい剤等薬物乱用防止については、枚方市薬物乱用防止連絡会を設置し、枚方市内で薬物乱用防止教育に取り組む関係団体との連携・協力体制の強化を図るとともに、各地域で街頭キャンペーンや講演会等を実施し、広く啓発に努めた。

②枚方市薬物乱用防止連絡会

年月日	参加者	概要
平成 28 年 9 月 2 日	26	大阪府枚方警察署、大阪府交野警察署、枚方少年サポートセンター、枚方市学校薬剤師会、社会を明るくする運動関係団体等の薬物乱用防止教室実施状況等に関する情報共有及び意見交換

③啓発活動実施状況

年月日	場所	対象者	参加者数	内容等
平成 28 年 10 月 13 日	大阪工業大学 枚方キャンパス	大阪工業大学 学生及び職員	87	リーフレット及び啓発物品の配付
平成 28 年 10 月 21 日	摂南大学 枚方キャンパス	摂南大学 学生及び職員	89	リーフレット及び啓発物品の配付
平成 28 年 11 月 8 日	京阪枚方市駅 コンコース	市民	1,500	リーフレット及び啓発物品の配付
平成 29 年 2 月 16 日	枚方市市民会館	市民	25	薬物乱用防止講演会

(7) 毒物劇物等薬物中毒危機管理事業

保健所における危機管理業務の一環として、毒物劇物等薬物中毒発生時に迅速な対応が行えるよう、北河内地区の災害拠点病院における「毒物劇物等薬物中毒に対する解毒剤の備蓄状況調査」を茨木保健所生活衛生室薬事課分室と実施し、その結果及び連絡体制を関係機関(病院、警察、消防、保健所、医師会、歯科医師会、薬剤師会)に情報提供した。

今後も、より一層の危機管理体制整備を図るために、本事業を継続していく。

(8) 医療相談

①概要

医療に関する相談や苦情に対応するため、医療相談窓口を設置し、医療の安全と信頼を高め、市内の医療機関における患者サービス及び医療の質の向上に資するために、相談事業を実施している。

②相談受付状況

区分	件数
電話	391
文書	9
来所	58
その他	3
合計	461

(9) 健康・医療相談事業

①概要

市民の健康や医療に対する関心が高まる中、多様化する市民ニーズや社会的課題等に迅速に対応するとともに市民の不安解消と安心を確保するために、委託事業として、医師・保健師・看護師等の専門相談員による24時間・年中無休の健康医療に関する電話相談窓口「ひらかた健康ほっとライン24」を平成28年7月から設置している。

②相談受付状況

ア 利用者年齢別集計（単位：件）

	相談者（電話利用者）			相談対象者（相談の対象となった人）			
	男性	女性	計	男性	女性	不明	計
乳児	—	—	—	217	214	0	431
幼児	—	—	—	589	469	0	1,058
小学生	0	0	0	272	270	0	542
中学生	0	2	2	91	60	0	151
高校生	7	6	13	87	113	0	200
19～20	18	117	135	45	147	0	192
20代	114	387	501	171	319	0	490
30代	287	1,497	1,784	193	427	0	620
40代	523	1,532	2,055	456	684	0	1,140
50代	783	1,195	1,978	736	721	0	1,457
60代	393	1,266	1,659	405	970	0	1,375
70代	285	871	1,156	438	816	0	1,254
80代～	186	210	396	301	468	0	769
不明	0	0	0	0	0	0	0
合計	2,596	7,083	9,679	4,001	5,678	0	9,679

イ 内容別分類集計

相談内容	相談件数	構成比 (%)
検診・ドックに関する相談	19	0.20
健康維持・増進に関する相談（特定保健指導及び健康教育）	73	0.75
気になる身体の症状に関する相談	2,769	28.61
家庭看護に関する相談	908	9.38
治療に関する相談（現在治療中の方）	2,087	21.56
母子保健に関する相談	22	0.23
育児に関する相談	543	5.61
夜間・休日の医療機関案内	1,078	11.14
ストレス・メンタルヘルスに関する相談	1,276	13.18
紹介・手配に関する相談	26	0.27
その他	878	9.07
合計	9,679	100.00

Ⅲ 保健衛生課事務概要

1. 食品衛生（根拠法令 食品衛生法、食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律等）

(1) 監視指導

①概要

食中毒の発生や異物混入等の食品に起因する衛生上の危害の発生を防止するため、食品衛生法等関連法規に基づき食品施設の衛生管理や食品添加物の適正使用、製造工程及び製品について監視指導を実施し、食品の安全性確保に努めている。

特に食肉の生食メニューを提供している飲食店に対しては、食品営業許可申請時や施設調査時に食中毒の原因となる危険性が高いこと及び提供自粛を促す等啓発指導に努めている。

②許可を要する営業施設監視指導状況

業種別	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	施設数	監視指導数	施設数	監視指導数	施設数	監視指導数
飲食店営業	2,932	681	2,947	805	2,888	1,108
菓子製造業	370	106	382	118	385	205
乳処理業	0	0	0	0	0	0
乳製品製造業	2	0	2	1	2	4
魚介類販売業	248	89	246	103	256	166
魚肉ねり製品製造業	5	1	5	1	5	5
食品の冷凍又は冷蔵業	8	6	7	6	8	7
瓶詰又は缶詰食品製造業	5	4	4	2	5	6
喫茶店営業	564	125	556	106	542	110
あん類製造業	1	1	1	1	1	1
アイスクリーム類製造業	47	6	45	8	48	19
乳類販売業	588	137	585	153	542	145
食肉処理業	12	10	12	9	12	11
食肉販売業	286	88	288	100	277	139
食肉製品製造業	1	1	1	2	1	3
食用油脂製造業	1	0	1	1	1	2
マーガリン又はショートニング製造業	2	2	3	5	2	4
みそ製造業	2	1	2	0	2	3
醤油製造業	1	2	1	1	1	2
ソース類製造業	1	0	1	2	1	1
酒類製造業	2	2	2	1	1	2
豆腐製造業	12	4	13	19	10	6
めん類製造業	13	3	12	8	11	4
そうざい製造業	29	11	26	19	22	22
添加物製造業	8	3	6	4	5	7
清涼飲料水製造業	0	0	0	0	0	0
氷雪製造業	0	0	0	0	0	0
氷雪販売業	1	0	1	0	1	1
合計	5,141	1,283	5,149	1,475	5,029	1,983

③許可を要しない営業施設監視指導状況

業種別		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		施設数	監視指導数	施設数	監視指導数	施設数	監視指導数
集団給食	学校	42	6	42	8	50	5
	病院・診療所	32	10	34	9	52	15
	事業所	5	0	5	0	8	2
	その他	135	4	138	5	166	27
	小計	214	20	219	22	276	49
乳さく取業		4	0	4	0	4	0
食品製造業		22	6	26	7	22	7
野菜・果物販売業		334	60	297	55	297	55
そうざい販売業		326	60	290	45	290	45
菓子（パンを含む）販売業		514	70	459	65	459	65
上記以外の食品販売業		789	100	699	95	699	95
規格のない添加物	製造業	0	0	0	0	0	0
	販売業	290	50	257	55	257	55
器具・容器 包装・おもちゃ	製造業	4	0	4	0	4	0
	販売業	225	60	195	55	195	55
合計		2,722	426	2,450	399	2,503	426

④府条例により許可を要する営業

業種別		平成26年度		平成27年度		平成28年度		
		施設数	監視指導数	施設数	監視指導数	施設数	監視指導数	
ふぐ販売営業	処理をする営業	飲食店営業	29	6	26	12	24	22
		魚介類販売業	6	4	7	3	7	8
		その他	0	0	0	0	0	0
		小計	35	10	33	15	31	30
	処理をしない営業	飲食店営業	80	16	80	10	83	21
		魚介類販売業	67	39	63	15	70	32
		その他	0	0	0	0	0	0
		小計	147	55	143	25	153	53
合計		182	65	176	40	184	83	

⑤食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に規定する営業

業種別	施設数	監視指導数
食鳥処理場（30万羽以上処理）	0	0
認定小規模食鳥処理場（生体から処理）	0	0
認定小規模食鳥処理場（と体から処理）	5	3
小計	5	3
届出食肉販売業	1	0
合計	6	3

(2) 食中毒

①食中毒発生状況（管内施設）

年度	発生年月日	原因施設	患者数	原因食品	原因物質	措置
平成26年度	平成26年 6月29日	飲食店	21	ヒラメ刺身	クドアセプ テンブク タータ	指導票交付 衛生教育実施
平成27年度	平成27年 6月28日	飲食店	16	不明 (推定 平成27年 6月27日に提供さ れた食事)	カンピロバ クター・ コリ	営業停止 衛生教育実施
	平成27年 9月9日	飲食店	5	不明 (推定 平成27年 9月7日に提供さ れた食事)	カンピロバ クター・ ジェジュニ	営業停止 衛生教育実施
平成28年度	平成28年 7月3日	飲食店	6	不明 (推定 平成28年7 月1日に提供され た食事)	カンピロバク ター・ジェ ジュニ	営業停止 衛生教育実施
	平成28年 12月10日	飲食店	15	殻つき牡蠣ポン 酢	ノロウイルス G II	営業停止 衛生教育実施

②食中毒関連調査（他府県市等管外からの依頼調査）

調査件数	調査人数	患者数
40	59	35

③食中毒等関連検査

	件数
食品	0
便	47
吐物	0
ふきとり	8
容器	0
その他	(※) 2
合計	57

(※) 菌株の同定

(3) 食品等の収去検査

①概要

市内で製造又は流通する食品等の安全を確認し、健康被害の発生防止及び違反食品の流通防止を図るため実施した。規格基準検査の違反はなかった。衛生規範及び汚染実態の検査結果が陽性であった施設については、現場監視等により改善を指導した。

②実施状況

検体名	件数
魚介類	5
冷凍食品	4
魚介類加工品	9
肉卵類及びその加工品	37
穀類及びその加工品	11
野菜果物類及びその加工品	41
菓子類	14
酒精飲料	0
清涼飲料水	3
牛乳	7
加工乳	0
乳製品	5
アイスクリーム類・氷菓	4
缶詰・瓶詰食品	3
その他食品	5
器具及び容器包装	2
ふきとり検査	37
その他の現場検査	166
合計	353

(4) 食品衛生事務取扱状況

①手数料を要するもの

区分		処理数	
飲食店営業	新規	268	
	更新	328	
	露店	新規	47
		更新	5
喫茶店営業	新規	35	
	更新	46	
	露店	新規	3
		更新	1
菓子製造業	新規	41	
	更新	38	
	露店	新規	12
アイスクリーム類製造業	新規	4	
	更新	5	
乳類販売業	新規	45	
	更新	42	
食肉処理業	更新	1	
食肉販売業	新規	34	
	更新	36	
食肉製品製造業	更新	1	
魚介類販売業	新規	32	
	更新	28	
魚肉ねり製品製造業	新規	1	
食品の冷凍又は冷蔵業	新規	1	
氷雪販売業	新規	1	
みそ製造業	更新	1	
醤油製造業	更新	1	
酒類製造業	更新	1	
豆腐製造業	更新	3	
そうざい製造業	新規	3	
	更新	3	
缶詰又は瓶詰食品製造業	新規	1	
	更新	2	
添加物製造業	更新	1	
ふぐ販売営業許可		24	
合 計		1,095	

②手数料を要しないもの

区分	処理数
食品衛生法に基づくもの	1,120
府条例に基づくもの	86
食鳥関係に基づくもの	0
証明願	43
その他各種届（バザー等）	318
合計	1,567

(5) 食品衛生に関する苦情・相談処理状況

	苦情	相談	合計
処理件数	55	1,639	1,694

(6) 衛生教育・啓発キャンペーン実施状況

実施日	実施主体	対象者	参加者数	内容等
5月12日	福祉施設給食連絡会	福祉施設給食連絡会会員（栄養士）	12	食中毒予防講習会
5月18日	大阪府他	食品関連業者等	50	食品の異物混入とその対策について
6月6日	枚方市保健所	枚方市駅コンコース及び駅周辺通行者	800	食中毒予防街頭キャンペーン
6月14日	さだの会	さだの会会員（市民）	37	食中毒予防講習会
6月15日	枚方市保健所	くずはモール内飲食店舗店長格	38	食品衛生講習会
6月17日	枚方市	公立保育所、私立保育園等給食関係者	66	食品衛生講習会
6月23日	枚方市保健所	（公社）大阪食品衛生協会枚方支部組合員	52	食中毒予防講習会
6月23日	枚方市民生委員児童委員協議会	枚方市民生委員	40	食中毒予防講習会
7月1日	枚方市保健所	集団給食施設従事者	103	食品衛生講習会
7月21日	枚方市	学校給食関係職員	150	食品衛生講習会
8月8日	（公社）日本食品衛生協会	食品衛生管理者登録講習会受講者	50	施設・設備の衛生管理について
10月23日	枚方市	「枚方市健康・医療・福祉フェスティバル」来場者	709	食中毒予防啓発
11月14日	枚方市主催 枚方市保健所公衆衛生協力会・（公社）大阪食品衛生協会共催	岡東中央公園周辺通行者	600	食中毒予防街頭キャンペーン

2. 環境衛生（根拠法令 理容師法、美容師法、クリーニング業法、旅館業法、公衆浴場法、建築物衛生法、大阪府遊泳場条例等）

(1) 監視指導

①概要

環境衛生関係施設に立入、衛生管理状況の確認や必要な指導を行うことで衛生水準の向上を図る。

特に公衆浴場については、全施設に立入監視を行うとともに、循環式浴槽を有する施設を対象に浴槽水の水質検査を実施し、レジオネラ症の発生予防に努めている。

②監視指導状況

施設名		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		施設数	監視指導数	施設数	監視指導数	施設数	監視指導数
営業関係施設	旅館	13	70	13	102	16	132
	興行場	5	10	6	14	6	2
	公衆浴場	25	118	24	86	23	49
	理容所	257	75	254	60	251	29
	美容所	545	233	561	320	581	170
	クリーニング所	225	92	222	76	218	28
	同上無店舗取次店	5	0	6	6	7	2
建築物衛生関係	特定建築物	91	281	94	384	96	127
	登録営業所	34	67	33	70	33	24
遊泳場関係	通年プール	12	47	12	63	12	44
	夏期プール	3	29	3	37	3	21
家庭用品関係	小売店等	-	8	-	9	-	6
その他の施設	化製場等	4	13	4	10	5	7
	温泉利用施設	2	8	2	17	2	2
関連業務		-	248	-	287	-	160
合計		1,221	1,299	1,234	1,541	1,253	803

③違反処分の状況

なし

(2) 環境衛生事務取扱状況

①手数料を要するもの（根拠法令 温泉法、旅館業法、公衆浴場法等）

区分	処理数
旅館業許可申請	5
公衆浴場業許可申請	0
興行場許可申請	0
理容所検査	1
美容所検査	33
クリーニング所検査	3
環境衛生関係証明	0
動物飼養施設許可申請	1
合計	43
収入済額（円）	710,200

②手数料を要しないもの

区分	処理数
旅館関係	2
公衆浴場関係	6
興行場関係	0
理容所関係	8
美容所関係	59
クリーニング所関係	16
証明願	1
化製場等関係	0
建築物衛生関係	38
遊泳場関係	121
温泉関係	2
そ族昆虫関係	3
合計	256

③大阪府への経由事務

区分	処理数
クリーニング師試験	1
クリーニング師免許申請	3
温泉許可等申請	0
遊泳場許可等申請	3
建築物衛生管理業登録等申請	41
合計	48

(3) 苦情・相談処理状況

①概要

感染症を媒介するおそれのある衛生害虫等の住民相談については、その生態や駆除方法について説明を実施している。

②実施状況

種別	件数
営業関係	11
遊泳場関係	3
衛生害虫関係	379
セアカゴケグモ関係	137
合計	530

(4) 衛生教育実施状況

実施日	実施主体	対象者	参加者数	内容等
11月 7日	枚方市保健所	理容組合 枚方支部員	79	理容衛生消毒講習会
3月16日	枚方市保健所	遊泳場衛生管理責任者	10	立入検査結果と衛生管理、施設における感染症対策について

(5) 現場検査実施状況

項目	件数
衛生害虫の検鏡	26
残留塩素測定	123
合計	149

(6) 公衆浴場採水検査結果

①概要

循環式浴槽を有する施設を対象として浴槽水の水質検査を実施した。レジオネラ属菌が検出された施設については清掃、消毒を指導し、その後の再検査で未検出を確認した。

②実施状況

検査項目	検体数		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
濁度	12 (0)	9 (0)	9 (0)
過マンガン酸カリウム消費量	12 (0)	9 (0)	9 (0)
大腸菌群	12 (0)	9 (0)	9 (0)
遊離残留塩素	15 (0)	9 (0)	11 (0)
レジオネラ属菌	15 (3)	9 (0)	11 (2)

() は、基準値超過検体数

(7) 遊泳場採水検査結果

①概要

遊泳場水槽及び採暖槽の水質検査を実施した。採暖槽においてレジオネラ属菌が検出された施設については清掃、消毒等を指導し、その後の再検査で未検出を確認した。

②実施状況

検査項目	検体数		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
pH	29 (0)	28 (0)	29 (0)
濁度	29 (0)	28 (0)	29 (0)
過マンガン酸カリウム消費量	29 (0)	29 (1)	31 (2)
大腸菌	29 (0)	28 (0)	30 (0)
一般細菌	30 (2)	28 (0)	30 (0)
遊離残留塩素	36 (0)	32 (0)	34 (0)
レジオネラ属菌 (採暖槽のみ)	6 (2)	3 (1)	2 (1)

() は、基準値超過検体数

(8) 家庭用品試買試験検査実施結果

①概要

有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律に基づき、広く一般に販売されている家庭用の繊維製品のうち、特にホルムアルデヒドに係る違反件数が多いとされる乳幼児用繊維製品について、小売店等から試買し、試験検査を実施した（平成26年度は大阪府立公衆衛生研究所に依頼）。

②実施状況

項目	対象	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		試験検査件数	違反件数	試験検査件数	違反件数	試験検査件数	違反件数
ホルムアルデヒド	乳幼児用繊維製品	15	0	40	0	40	0
合計		15	0	40	0	40	0

(9) ウエストナイル熱媒介蚊調査

①概要

保健所及び王仁公園敷地内において蚊を捕獲し、大阪府立公衆衛生研究所にウイルス検査を依頼した。

捕獲した蚊について、ウエストナイルウイルス、デングウイルス、日本脳炎ウイルス等のフラビウイルス属は全て未検出であった。

※フラビウイルス属とは、ウエストナイル熱、デング熱、日本脳炎を起こすウイルスが含まれるグループの総称

②実施状況（捕獲数：匹）

ア 枚方市保健所

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
捕獲・検査日	6/22	7/6	7/20	8/3	8/17	8/31	9/14	9/28	
アカイエカ					1				1
コガタアカイエカ									0
ヒトスジシマカ	4	8	4	8	9	5	6	19	63
合計	4	8	4	8	10	5	6	19	64

イ 王仁公園

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
捕獲・検査日	6/22	7/6	7/20	8/3	8/17	8/31	9/14	9/28	
アカイエカ	13	1						2	16
コガタアカイエカ	1		1	1					3
ヒトスジシマカ	1	3	9	4	2		1	6	26
合計	15	4	10	5	2	0	1	8	45

(10) セアカゴケグモ

咬傷被害防止のためにパンフレットやホームページで啓発を行うとともに、市民や施設管理者からの相談があった場合は、駆除の方法等について指導し、必要に応じて現場指導を行った。

3. 試験検査（根拠法令 地域保健法、食品衛生法等）

市民等からの依頼による検便（腸内細菌検査及び寄生虫卵検査）と、感染症発生時の原因究明、感染拡大防止のための腸内細菌及びウイルス検査を実施した。

(1) 病原微生物等検査

①手数料を要するもの

検査項目		検体数		
		平成26年度	平成27年度	平成28年度
腸内細菌検査	赤痢菌、サルモネラ属菌、腸管出血性大腸菌O157等	361	480	437
寄生虫卵検査	ぎょう虫卵	21	9	5
	ぎょう虫卵以外の寄生虫卵	1	-	-
合計		383	489	442
収入済額（円）		890,384	1,179,888	1,141,440

②手数料を要しないもの

検査項目		検体数（陽性検体数）		
		平成26年度	平成27年度	平成28年度
腸内細菌検査	チフス菌	-	3(-)	-
	赤痢菌	1	-	2(-)
	腸管出血性大腸菌O157	96(17)	13(4)	18(2)
	腸管出血性大腸菌O26	4	10(-)	2(-)
	腸管出血性大腸菌O111	-	5(2)	-
	腸管出血性大腸菌O103	-	-	5(-)
	腸管出血性大腸菌O121	-	3(-)	-
ウイルス検査	ノロウイルス	13(13)	13(12)	10(7)
合計		114(30)	47(18)	37(9)

(2) 食中毒等検査

①概要

食中毒等健康被害発生時の原因究明及び拡大防止のための検査を実施した。昨年度と同様、カンピロバクター属菌およびノロウイルスの陽性が多くみられた。

②実施状況

検査項目			検体数（陽性検体数）		
			平成26年度	平成27年度	平成28年度
内 訳	腸内細菌検査	赤痢菌	60(-)	35(-)	35(-)
		チフス菌	60(-)	35(-)	35(-)
		パラチフスA菌	60(-)	35(-)	35(-)
		サルモネラ属菌	60(2)	35(1)	35(-)
		腸管出血性大腸菌	60(-)	35(-)	36(-)
		コレラ菌	60(-)	35(-)	35(-)
		ビブリオ属菌	60(-)	35(-)	35(-)
		カンピロバクター属菌	62(11)	35(13)	36(5)
		黄色ブドウ球菌	73(1)	35(-)	35(-)
		セレウス菌	73(1)	35(-)	35(-)
		ウェルシュ菌	73(1)	35(-)	35(-)
	ウイルス検査	ノロウイルス	49(15)	28(8)	42(18)
		その他のウイルス	-	5(4)	1(-)
寄生虫検査	クドア・セプテンpunkタータ	-	-	3(-)	
検体数			82(29)	47(26)	55(23)

(3) 食品収去検査

①概要

市内で製造又は流通している食品について、食品衛生法に基づく検査を実施した。

②微生物検査

区分	微生物検査検体数合計	検査項目													
		微生物検査 項目別													
		腸管出血性大腸菌	属菌	カンピロバクター	サルモネラ属菌	ビブリオ属菌	細菌数	大腸菌群	大腸菌	黄色ブドウ球菌	属菌	クロストリジウム	リステリア属菌	緑膿菌	腸球菌
魚介類	4	—	—	—	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
冷凍食品	無加熱摂取	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	凍結前加熱・加熱後摂取	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	凍結前未加熱・加熱後摂取	4	—	—	—	4	—	4	—	—	—	—	—	—	—
	生食用冷凍鮮魚介類	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
魚介類加工品	9	2	2	2	2	1	3	1	1	—	—	—	—	1	
肉卵類及びその加工品	30	25	25	27	—	—	—	2	2	1	2	—	—	1	
牛乳・加工乳・その他の乳	4	—	—	—	—	2	4	—	—	—	—	—	—	2	
乳製品	3	1	—	—	—	2	2	—	—	—	1	—	—	—	
乳類加工品	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	
アイスクリーム類・氷菓	4	—	—	—	—	4	4	—	—	—	—	—	—	—	
穀類及びその加工品	10	2	2	2	—	7	2	5	7	1	—	—	—	—	
野菜類・果物及びその加工品	22	9	5	9	3	9	—	12	9	1	—	—	—	—	
菓子類	9	—	—	9	—	9	9	—	9	—	—	—	—	—	
清涼飲料水	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	1	—	
酒精飲料	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
氷雪	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
水	3	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	
かん詰・びん詰食品	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
その他の食品	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
添加物及びその製剤	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
器具及び容器包装	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
おもちゃ	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	104	39	34	49	9	38	28	24	28	3	3	1	1	5	

③理化学検査

区分	理化学検査検体数合計	検査項目					
		理化学検査 項目別					
		甘味料	保存料	着色料	発色剤	漂白剤	その他
魚介類	0	—	—	—	—	—	—
冷凍食品	無加熱摂取	0	—	—	—	—	—
	凍結前加熱・加熱後摂取	0	—	—	—	—	—
	凍結前未加熱・加熱後摂取	0	—	—	—	—	—
	生食用冷凍鮮魚介類	0	—	—	—	—	—
魚介類加工品	1	—	1	—	—	—	—
肉卵類及びその加工品	2	—	—	—	2	—	—
牛乳・加工乳・その他の乳	0	—	—	—	—	—	—
乳製品	0	—	—	—	—	—	—
乳類加工品	0	—	—	—	—	—	—
アイスクリーム類・氷菓	0	—	—	—	—	—	—
穀類及びその加工品	2	—	—	1	—	1	—
野菜類・果物及びその加工品	6	1	3	—	—	2	—
菓子類	4	2	—	2	—	—	—
清涼飲料水	1	1	—	—	—	—	—
酒精飲料	0	—	—	—	—	—	—
氷雪	0	—	—	—	—	—	—
水	0	—	—	—	—	—	—
かん詰・びん詰食品	2	1	—	—	—	1	—
その他の食品	1	1	—	—	—	—	—
添加物及びその製剤	0	—	—	—	—	—	—
器具及び容器包装	0	—	—	—	—	—	—
おもちゃ	0	—	—	—	—	—	—
合計	19	6	4	3	2	4	0

(4) 環境衛生検査

①概要

公衆浴場法及び大阪府遊泳場条例に基づき、水質検査を実施した。また、有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律に基づく、試買した繊維製品中のホルムアルデヒド検査を実施した。

②実施状況

項目		検体数
水質検査	一般細菌	1
	大腸菌	1
	大腸菌群	9
	レジオネラ属菌定量	13
	レジオネラ属菌核酸増幅法	12
家庭用品	衣類ホルムアルデヒド	40

(5) 精度管理

①外部精度管理

ア 概要

食品衛生検査施設における業務管理の一環として、(財)食品薬品安全センター秦野研究所が行う食品衛生外部精度管理調査に参加した。理化学2項目、微生物5項目の合計7項目である。

イ 実施状況

	項目	カテゴリー	試料形態
理化学	保存料 (安息香酸)		シロップ
	着色料 (酸性タール色素中の許可色素)		果実ペースト
微生物	E. coli	加熱食肉製品 (加熱殺菌後包装)	ハンバーグ
	一般細菌数	氷菓	ゼラチン基材
	黄色ブドウ球菌	加熱食肉製品 (加熱殺菌後包装)	マッシュポテト
	サルモネラ属菌	食鳥卵 (殺菌液卵)	液卵
	大腸菌群	加熱食肉製品 (包装後加熱殺菌)	ハンバーグ

②内部精度管理

ア 概要

食品検査における精度の確認のため、理化学1項目、微生物3項目について内部精度管理を実施した。なお、感染症・食中毒部門ではノロウイルス、赤痢菌、チフス菌、パラチフス菌、サルモネラ属菌の内部精度管理を実施した。

イ 実施状況

	項目	物質名
食品理化学	規格 (発色剤)	亜硝酸根
食品微生物	規格 (ゼラチン基材)	<i>Clostridium</i> 属菌
	規格 (寒天基材)	<i>Listeria monocytogenes</i>
	汚染実態 (食肉製品)	<i>Campylobacter jejuni</i>
感染症・食中毒	ノロウイルス	ノロウイルス G I、G II
感染症	赤痢菌 (2種) チフス菌 (1種) パラチフス菌 (1種) サルモネラ属菌 (2種)	<i>Shigella flexneri</i> 2b <i>Shigella sonnei</i> Form II <i>Salmonella enterica</i> serovar Typhi <i>Salmonella enterica</i> serovar Paratyphi A <i>Salmonella enterica</i> serovar Infantis <i>Salmonella enterica</i> serovar Newport

4. 動物管理（根拠法令 狂犬病予防法、動物の愛護及び管理に関する法律等）

(1) 苦情相談並びに依頼

①概要

動物の愛護及び管理に関する法律及び大阪府動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、犬及び猫の飼養者に対し適正な飼養管理について、啓発、指導を行った。

②犬

項目	件数		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
放し飼い	8	11	11
脱糞	7	5	9
浮浪犬捕獲収容依頼	15	13	12
放棄依頼	33	26	50
迷い犬	171	159	155
犬登録、不妊手術費補助金等手続きに関する相談	5,422	5,651	6,835
その他	48	76	62
合計	5,704	5,941	7,134

③猫及びその他の動物

項目	件数		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
苦情	119	112	120
収容及び引取依頼	108	123	107
迷い猫	112	134	131
その他（猫）	56	73	66
その他の動物による苦情相談	15	31	128
合計	410	473	552

(2) 咬傷犬

①概要

大阪府動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、人を咬んだ犬の飼い主から届出を受理するとともに、再発防止に向けての注意指導を行った。

②内容

項目		件数
咬傷犬数	飼い犬	6
	不明犬	0
咬傷犬検診数		7
咬傷被害者数		7
飼い犬咬傷届受付数		7

(3) 捕獲・引取・収容等（犬、猫及びその他の動物）

	犬			猫			その他の動物	合計
	成犬	子犬	小計	成猫	子猫	小計		
捕獲数	9	0	9					9
引取数	所有者有り	1	0	1	0	0	0	1
	所有者不明	2	0	2	0	30	30	32
	合計	3	0	3	0	30	30	33
負傷動物収容数	0	0	0	7	4	11	0	11
返還数	9	0	9	1	0	1	0	10

(4) 薬物による野犬の掃討状況

なし

(5) 譲渡件数（枚方市実施分）

項目	頭、匹数		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
成犬	2	3	3
子犬	0	0	0
成猫	1	2	0
子猫	2	21	19

(6) 指導措置状況（犬）

項目	件数
立ち入り調査	47
口頭指示	11
注意啓発票交付	3
指導注意票交付	1
措置命令書交付	0
告発	0

(7) 動物愛護啓発事業

実施日	事業名	場所
平成28年4月10日	愛犬お悩み相談会	市役所別館前
平成28年10月22日	ひらかたわんわん教室	枚方市保健所
平成28年10月23日	ひらかたわんわん教室	穂谷川清掃工場
平成29年1月21日から平成29年1月26日	動物愛護パネル展	中央図書館

(8) 犬登録・狂犬病予防注射件数

①犬の登録件数（月別）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	276	137	107	98	82	71	78	84	73	57	42	43	1,148
転入	23	16	11	20	14	19	14	15	12	12	18	29	203

※転入の場合は、他市町村の鑑札と無料交換、紛失は再交付

②狂犬病予防注射済票交付件数（月別）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	7,571	2,375	932	514	291	181	331	265	252	106	75	92	12,985

③犬登録・狂犬病予防注射件数（年度別）

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
新規犬登録件数	1,210(183)	1,140(190)	1,148(203)
累計犬登録件数	18,848	18,908	19,033
狂犬病予防注射済票交付件数	13,223	13,118	12,985

() は、他市町村からの転入に伴う登録件数で外数（無料交換・再交付）

(9) 猫の不妊手術費補助

①猫の不妊手術費補助件数（月別手術実施数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	130	61	61	66	41	90	100	51	-	-	-	-	600

※補助額：3,500円

②飼犬等不妊手術費補助件数（年度別）

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
犬	200	150	-
猫	500	570	600
合計	700	720	600

※平成28年度より、犬の不妊手術費補助を廃止

5. 専用水道及び簡易専用水道等、浄化槽（根拠法令 水道法、浄化槽法）

(1) 専用水道、簡易専用水道等の衛生指導等

①概要

水道法に基づき、専用水道、簡易専用水道等に関する届出及び改善指導等を行った。

②専用水道、簡易専用水道等に関する届出件数

種別	設置	変更	その他	廃止
専用水道	2	25	7	4
簡易専用水道	15	64	1	21
災害時協力井戸	-	-	-	-

③専用水道、簡易専用水道等に関する改善指導件数等

種 別	施設数	検査結果 受理件数	改善指導件数	立入件数	水質検査
専用水道	31	411	13	検査 44 指導 -	23
簡易専用水道	805	632	63	40	-
小規模貯水槽		40	5	4	-

(2) 浄化槽の維持管理指導等

①概要

浄化槽法に基づき、浄化槽に関する届出及び維持管理指導を行った。

②浄化槽に関する届出件数

種 別	設 置	廃 止	変更等
件 数	24	417	8

③浄化槽の維持管理指導件数

種 別	検査結果 受理件数	改善指導件数
浄化槽法第 7 条法定検査	35	7
浄化槽法第 11 条法定検査	608	17

IV 保健予防課事務概要

1. 結核予防（根拠法令 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）

(1) 健診及び相談業務

①接触者健康診断実施状況

区分		家族	接触者	合計
対象数（実数）		83	279	362
受診数（実数）		77	233	310
受診率（％）		92.8	83.5	85.6
実施方法（実数）	保健所実施	65	92	157
	委託	6	115	121
	その他	6	26	32
ツベルクリン反応（延数）	保健所実施	0	0	0
	委託	0	0	0
IGRA検査（延数）	保健所実施	29	87	116
	委託	3	29	32
直接撮影（延数）	保健所実施	91	140	231
	委託	9	48	57
発見患者		1	0	1
潜在性結核感染症		4	5	9

②管内結核定期健康診断予防接種実施状況

項目	事業者	学校長	施設の長	市町村長		合計
				乳幼児	その他	
BCG接種数				2,927	0	2,927
間接撮影者数	4,972	7,797	97	-	0	12,866
直接撮影者数	11,719	602	1,234	-	19,117	32,672
被発見者数	結核患者	0	0	0	0	0
	結核発病の恐れのある者	0	0	0	0	0

(2) 結核患者管理

①登録患者数

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
登録患者数	231(77)	213(74)	182(51)
新登録患者数	58	50	52
罹患率（10万対率）	14.2	12.4	12.8
新登録塗抹陽性患者数	20	27	20
罹患率（10万対率）	4.9	6.7	4.9
塗抹陽性患者率（％）	34.5	54.0	38.5

（ ）内は潜在性結核感染症患者数

②登録患者の状況

ア 登録時総合患者分類コード別、年齢階級別新登録者数（確定値）

区分	活動性結核					合計	潜在性結核
	肺結核活動性				肺外結核活動性		
	登録時喀痰塗抹陽性		登録時その他の菌陽性	登録時菌陰性・その他			
	初回治療	再治療					
0～4歳	0	0	0	0	0	0	2
5～9歳	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	0	0	0	0	0	0
15～19歳	0	0	0	0	0	0	0
20～29歳	1	0	0	2	0	3	4
30～39歳	0	0	1	1	0	2	4
40～49歳	3	0	1	2	1	7	3
50～59歳	0	0	2	2	1	5	5
60～69歳	2	0	3	1	2	8	2
70～79歳	3	0	1	0	3	7	0
80～89歳	8	0	3	1	2	14	2
90～99歳	3	0	0	0	3	6	0
合計	20	0	11	9	12	52	22

イ 活動性分類別受療状況別登録者数（概数値）（平成28年末現在）

区分	活動性結核					不活動性結核	活動性不明	合計	潜在性結核
	肺結核活動性				肺外結核活動性				
	登録時喀痰塗抹陽性		登録時その他の菌陽性	登録時菌陰性・その他					
	初回治療	再治療							
入院	6	0	2	0	2	0	0	10	0
在宅医療	9	0	6	6	6	0	0	27	7
医療なし	1	0	0	0	0	93	0	94	44
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	16	0	8	6	8	93	0	131	51

③管理検診実施状況

対象者数	受診者数	実施場所内訳			受診率 (%)
		保健所	委託医療機関	その他	
177	156	61	16	79	88.1

④医療費公費負担状況

区分		件数	申請に対する比 (%)
通院患者 (37条の2)	申請	73	
	合格	73	100.0
	公費負担承認	73	
入院勧告 (37条)	申請	102	
	合格	101	99.0
感染症診査協議会開催回数 (下記FAX診査回数は含めない)		24 (毎月第1・第3水曜日)	
FAX診査 (※) 回数		10 (意見聴取回数)	

※法第20条に基づく入院延長の適否について、簡易な方法で協議会へ意見聴取を行うもの

2. 感染症予防 (根拠法令 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律)

(1) 感染症発生届受理状況 (結核除く) (平成28年1月～12月)

類型別疾病名		発生届受理件数
一類感染症		0
二類感染症	中東呼吸器症候群 (検査の結果否定 1 件含む)	1
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	7
	レジオネラ症	4
四類感染症	E型肝炎	1
五類感染症	梅毒	10
	侵襲性肺炎球菌感染症	6
	急性脳炎	3
	後天性免疫不全症候群	3
	アメーバ赤痢	2
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2
	麻疹 (検査の結果否定 2 件含む)	2
	風疹 (検査の結果否定 1 件含む)	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1

(2) 入院勧告及び措置等の状況 (結核除く)

入院勧告件数		入院措置件数		感染症の診査に関する 協議会諮問延べ件数
応急入院	本入院	応急入院	本入院	
0	0	0	0	0

(3) 患者及び接触者等への疫学調査・行政検査等対応状況（他市からの対応依頼分含む）

疾病名		対応実件数	検査実施数	陽性数	相談等対応延件数
一類感染症		0	0	0	0
二類感染症		0	0	0	0
三類	腸管出血性大腸菌感染症	10	20	2	128
	細菌性赤痢	2	2	0	5
四類	レジオネラ症	4	0	0	44
	A型肝炎	1	1	1	11
五類	麻しん（疑い含む）	5	2	0	30
	感染性胃腸炎（集団）	17	10	7	124
	急性脳炎	3	0	0	0
	風しん（疑い含む）	1	1	0	7
	インフルエンザ（集団）	21	0	0	33
その他	集団発生対応（感染性胃腸炎、インフルエンザ等）	44	10	7	170

(4) 健康教育（性感染症関係を除く）

内容	実施回数	延参加者数	対象者
結核について	4	111	<ul style="list-style-type: none"> ・接触者健診の対象となった施設 ・訪問看護ステーション連絡会参加者 ・医療機関従事者等
身近な感染症の予防と対応	2	103	<ul style="list-style-type: none"> ・介護相談員 ・理容所衛生講習会参加者

(5) 予防啓発（性感染症関係を除く）

内容		実施回数	対象者
保健所内に結核に関する啓発媒体等を展示	蚊媒介感染症	1	保健所の来所者
	結核予防週間	1	
	インフルエンザ・ノロウイルス	1	
ちらし配布（結核予防）		1	敬老のつどい参加者

3. 性感染症予防（根拠法令 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）

(1) 性感染症検査実施状況

	検査数	陽性数	陽性率 (%)
H I V	320	0	0
梅毒	312	5	1.6
クラミジア	263	13	4.9

(2) HIV・エイズ相談件数（※HIV検査前後の相談は含まず）

来所	8
電話	98
合計	106

(3) エイズ予防啓発

項目	実施期間	対象	内容
① HIV検査普及週間 ② 世界エイズデー	① 6月 ② 12月	市内大学生 市民全体	<ul style="list-style-type: none"> 管内6大学へ啓発グッズ等の提供 庁内関係課、関係施設へ啓発グッズ提供 広報、ホームページにて情報発信、FMひらかたによる情報発信 保健所内ロビーでのブース展示 枚方市中央改札口正面にポスター掲示（12月のみ） 枚方市駅コンコースで啓発グッズ配布（12月のみ）
インターシップ受け入れ	8月29日～ 9月8日	市内大学生	インターシップ学生による、若年層へのHIV/AIDSに関する啓発の企画立案、媒体作成等の支援
中学生職業体験受け入れ	11月8日～ 9日	市内中学生	中学生による啓発媒体作成を通じ、性感染症の理解を深めるとともに、学んだことを学生や教諭に啓発
ホームページによる啓発	ツイッターは毎週月・水曜日更新	市民全体	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ（ツイッター・フェイスブック）による情報発信 12月の世界エイズデーに合わせて11/18（金）～12/9（金）は集中的に情報発信
エイズ予防週間実行委員会（府・6市）での共催事業	11月～12月	イベント参加者等	<ul style="list-style-type: none"> 大阪エイズウィークスとして御堂筋のイベント（街頭キャンペーン）に参加し、啓発ブース展示と啓発グッズ配布 MSM向け臨時検査の実施 映画放映前に啓発動画を放映

4. 肝炎・肝がん対策（根拠法令 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）

(1) B型・C型ウイルス検診

	受診者数	陽性者数
B型	33	0
C型	34	0

(2) 肝炎治療医療費援助事業進達事務件数

インターフェロン治療	1
インターフェロンフリー治療	154
核酸アナログ製剤治療	273

5. 母子保健（根拠法令 母子保健法、児童福祉法）

(1) 小児慢性特定疾病対策

①小児慢性特定疾病審査会 審査数及び審査状況

開催回数	審査数				
		承認数	不承認数	保留（疑義）	
12回	新規	75	74	0	1
	継続	451	441	6	4
	合計	526	515	6	5

②小児慢性特定疾病医療給付申請受付数及び面接相談者数

保健所申請数	面接相談数	保健センター 申請数	郵送申請数	申請総数

③指定小児慢性特定疾病医療機関、指定医の指定状況

区分	指定小児慢性特定疾病 医療機関			指定医
	病院・診療所	薬局	訪問看護事業者	
新規	7	4	3	5

(2) その他医療給付申請事務取扱状況

区分	申請数	承認数	不承認数
特定不妊治療	451	451	0
不育症治療	30	30	0

6. 精神保健（根拠法令 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律）

(1) 精神保健指定医による措置診察状況等（緊急措置入院は除く）

区分	申請又は通報件数	措置入院となった数
一般人の申請によるもの	0	0
警察官の通報によるもの	通報件数	17
	診察件数（再掲）	1
精神科病院の管理者の届出によるもの	0	0
心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者に係る通報によるもの	0	0

(2) 精神保健相談、訪問指導及び集団指導

①精神保健相談、訪問指導、こころの相談

区分	精神保健相談			こころの相談	うち専用ダイヤル
	相談	訪問			
実人員	715	487	228	1,097	360
延件数	3,639	2,784	855		

※専用ダイヤルは、こころの健康相談専用ダイヤルの件数

②精神保健相談内訳

区分	実施回数	精神病	老人精神保健	アルコール	思春期	心の健康づくり	その他
相談実人員	487	234	68	43	2	77	63
相談延件数	2,784	1,436	323	274	13	427	311
訪問実人員	228	125	37	20	2	30	14
訪問延件数	855	519	94	107	6	80	49

③精神科医師による相談

区分	実施回数	相談件数（コンサルテーション含む）
精神科医師	101	113

※件数は、①精神保健相談、訪問指導を再掲したもので内数

④自殺未遂者相談支援事業

区分	実施人数、件数
支援実人員	37
年度内新規把握数	37
総支援回数（訪問・相談・連絡・調整・会議・不在等含む）	384

※件数は、①精神保健相談、訪問指導を再掲したもので内数

⑤集団指導

事業名	対象	実施回数	参加延人数
精神保健家族教室	精神障害者を抱える家族等	3	91
ひきこもり家族交流会	ひきこもりを抱える家族	12	73
アルコール問題に悩む人達の集い等	アルコール依存症者、家族等	22	140

(3) 自殺対策予防事業

①電話相談事業（ひらかた いのちのホットライン）（社協委託）

区分	実施日数、件数
実施日数	157
相談件数	681

②人材養成事業（社協委託）

事業名	対象	実施回数	参加延人数
フォローアップ研修	電話相談員	69	574
ゲートキーパー研修	関係機関職員、市民	3	92

③普及啓発事業（社協委託）

事業名	対象	実施回数	参加延人数
啓発イベント	市民(枚方市駅、樟葉駅)	2	—
映画鑑賞会	市民	1	71

(4) 精神科病院実地指導実施状況

病院名	定例実施日	臨時実施日	実施回数
関西記念病院	平成28年10月17日		1
東香里病院	平成28年11月28日	平成29年3月6日	2
東香里第二病院	平成28年12月7日	平成29年3月6日	2
大阪府立精神医療センター	平成29年2月3日		1
枚方療育園	平成28年11月15日		1

(5) 社会生活適応訓練事業実施状況

区分	申請件数
社会生活適応訓練申込	1

(6) こころの健康増進のための連携事業（健康医療都市ひらかたコンソーシアム）

研修会	開催回数	内容等
こころの健康増進部会研修会	1	「精神科・一般科との一層の連携のために」をテーマに医療機関職員を対象に講演会とグループワークを実施。

(7) その他の精神保健活動

区分	実施回数	参加延人数	内容（主題、実施方法）
企画・連絡会議	219		ひきこもりネットワーク会議、自殺予防対策関係機関実務者会議、心神喪失者等医療観察法ケア会議、ケースカンファレンス、枚方市自立支援協議会、精神障害者地域生活支援部会、困窮者自立支援会議等
普及啓発	7	740	精神保健講演会、ほっこりひらかた2016
専門教育	15	37	学生実習（保健師・精神保健福祉士・医学生等）
組織支援	5		断酒会

7. 難病対策（根拠法令 難病の患者に対する医療等に関する法律）

(1) 在宅難病患者訪問指導事業（医療給付申請受付及び個別援助実施状況）

①指定難病関係（対象疾病：306疾病）

告示番号	指定難病名	新規申請件数	不認定件数	受給者数	訪問件数（延べ）
1	球脊髄性筋萎縮症	2	0	6	0
2	筋萎縮性側索硬化症	6	0	29	182
3	脊髄性筋萎縮症	1	1	6	2
5	進行性核上性麻痺	23	5	59	34
6	パーキンソン病	94	5	467	24
7	大脳皮質基底核変性症	5	1	24	13
8	ハンチントン病	0	0	3	0
10	シャルコー・マリー・トゥース病	1	1	1	0

告示 番号	指定難病名	新規申請 件数	不認定 件数	受給者数	訪問件数 (延べ)
11	重症筋無力症	11	0	95	0
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	7	0	69	3
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	1	0	16	0
15	封入体筋炎	1	0	1	0
17	多系統萎縮症	13	3	52	46
18	脊髄小脳変性症（多系統萎縮症を除く）	14	3	94	7
19	ライソゾーム病	3	0	11	0
20	副腎白質ジストロフィー	0	0	1	1
21	ミトコンドリア病	1	0	6	4
22	もやもや病	7	0	60	1
23	プリオン病	0	0	1	0
26	HTLV-1関連脊髄症	1	0	3	0
27	特発性基底核石灰化症	0	0	0	1
28	全身性アミロイドーシス	1	0	5	0
30	遠位型ミオパチー	0	0	1	0
34	神経線維腫症	3	0	26	0
35	天疱瘡	3	1	24	0
36	表皮水疱症	0	0	1	0
37	膿疱性乾癬（汎発型）	1	0	7	0
38	ステーヴンス・ジョンソン症候群	1	1	1	0
39	中毒性表皮壊死症	2	1	1	0
40	高安動脈炎	3	1	19	0
41	巨細胞性動脈炎	1	0	1	0
42	結節性多発動脈炎	0	0	13	0
43	顕微鏡的多発血管炎	5	0	25	0
44	多発血管炎性肉芽腫症	1	0	2	0
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	3	1	6	0
46	悪性関節リウマチ	1	0	22	0
47	バージャー病	2	0	23	0
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	1	0	1	0
49	全身性エリテマトーデス	21	0	199	0
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	10	1	69	0
51	全身性強皮症	11	0	96	0
52	混合性結合組織病	0	0	34	0
53	シェーグレン症候群	11	1	36	0
54	成人スチル病	1	0	4	0
55	再発性多発軟骨炎	1	0	2	0
56	ベーチェット病	9	3	78	0
57	特発性拡張型心筋症	9	0	107	0

告示 番号	指定難病名	新規申請 件数	不認定 件数	受給者数	訪問件数 (延べ)
58	肥大型心筋症	1	0	14	0
60	再生不良性貧血	8	2	48	0
61	自己免疫性溶血性貧血	3	1	3	0
63	特発性血小板減少性紫斑病	17	3	116	0
65	原発性免疫不全症候群	2	0	7	0
66	IgA腎症	11	2	32	0
67	多発性嚢胞腎	8	0	23	0
68	黄色靱帯骨化症	9	0	18	0
69	後縦靱帯骨化症	28	4	157	1
70	広範脊柱管狭窄症	3	1	17	0
71	特発性大腿骨頭壊死症	9	2	42	0
72	下垂体性ADH分泌異常症	2	0	7	0
74	下垂体性PRL分泌亢進症	2	0	5	0
75	クッシング病	0	0	1	0
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	1	1	0	0
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	0	0	18	0
78	下垂体前葉機能低下症	7	1	37	0
79	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	0	0	2	0
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	0	0	3	0
83	アジソン病	1	1	0	0
84	サルコイドーシス	10	0	96	1
85	特発性間質性肺炎	29	1	57	0
86	肺動脈性肺高血圧症	2	0	13	0
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	3	0	15	1
89	リンパ脈管筋腫症	0	0	2	0
90	網膜色素変性症	11	0	160	1
91	バッド・キアリ症候群	0	0	1	0
93	原発性胆汁性肝硬変	9	6	86	0
94	原発性硬化性胆管炎	1	0	4	0
95	自己免疫性肝炎	9	1	19	0
96	クローン病	15	0	137	0
97	潰瘍性大腸炎	56	6	631	0
98	好酸球性消化管疾患	1	0	1	0
111	先天性ミオパチー	0	0	1	0
113	筋ジストロフィー	7	0	12	23
115	遺伝性周期性四肢麻痺	0	0	1	0
116	アトピー性脊髄炎	0	0	1	0
122	脳表ヘモジデリン沈着症	2	0	2	0
127	前頭側頭葉変性症	1	0	1	0

告示番号	指定難病名	新規申請件数	不認定件数	受給者数	訪問件数(延べ)
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	1	1	0	0
145	ウエスト症候群	0	0	1	0
156	レット症候群	1	0	1	2
157	スタージ・ウェーバー症候群	0	0	1	0
158	結節性硬化症	1	0	2	12
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	2	0	2	0
166	弾性繊維性仮性黄色腫	0	0	1	0
167	マルファン症候群	4	1	3	0
171	ウィルソン病	2	1	3	0
176	コフィン・ローリ症候群	0	0	1	0
193	プラダー・ウィリ症候群	1	0	1	0
209	完全大血管転位症	1	0	1	0
215	ファロー四徴症	1	0	1	0
216	両大血管右室起始症	1	0	2	0
221	抗糸球体基底膜腎炎	1	0	1	0
222	一次性ネフローゼ症候群	8	0	20	2
224	紫斑病性腎炎	1	0	2	0
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	4	1	5	0
227	オスラー病	1	0	2	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	1	1	0	0
254	ポルフィリン症	1	0	0	0
260	シトステロール血症	1	0	1	0
262	原発性高カイロミクロン血症	0	0	1	0
271	強直性脊椎炎	2	0	6	0
280	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）	0	0	1	0
281	クリッペル・トレノナー・ウェーバー症候群	1	0	1	0
300	I g G 4 関連疾患	8	2	13	0
306	好酸球性副鼻腔炎	7	0	11	0
合計		611	68	3,681	361

②特定疾患関係（対象疾患：4疾患）

疾患番号	特定疾患名	受給者数	相談件数
5	スモン	5	0
18	難治性の肝炎のうち劇症肝炎	4	0
32	重症急性膵炎	0	0
38	プリオン病（ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る）	0	0
合計		9	0

(2) 難病患者地域支援対策推進事業

①専門相談実施状況

職種	開催回数	延件数			保健所 延スタッフ数
		所内	訪問	合計	
理学療法士	8	4	10	14	11
作業療法士	7	1	12	13	8
言語聴覚士	9	2	12	14	18
栄養士	6	4	3	7	9
合計	30	11	37	48	46

②医療講演会

対象疾病	開催回数	参加延人員	テーマ・内容等
筋萎縮性側索硬化症	1	11	「ALS いまできること」
パーキンソン病 (患者会と共催)	2	162	「パーキンソン病に負けないためのリハビリ」 「パーキンソン病のお口の話」

③患者家族交流会等(集団援助事業)

対象疾病・会名称等	開催回数	参加延人員	内容等
筋萎縮性側索硬化症患者家族交流会(あすなろう会)	1	5	患者家族が交流
筋萎縮性側索硬化症患者家族交流会(あすなろう会)	1	18	医療福祉用具展示会
神経難病患者家族交流会(雑草の会)	1	33	総会・企画運営会議

④患者会活動支援

対象疾病・会名称等	開催回数	内容等
雑草の会(神経難病)	9	月に1回ボランティアの協力を得ながら自主運営
若年神経難病患者交流会	保健所は運営や内容について助言・支援	
膠原病友の会枚方会		
枚方網膜色素変性症の会		

⑤東ブロック事業

会議・講演会名	開催回数	参加延人員	テーマ・内容等	
大阪東ブロック地域神経筋難病ネットワーク会議	1	79	ネットワーク会議主催の研修 テーマ: 「地域で神経筋難病を支えるには」～共に考える医療連携～	
医療講演会	筋萎縮性側索硬化症	1	12(25)	「ALS いまできること」
	多発性硬化症/視神経脊髄炎	1	13(39)	「多発性硬化症/視神経脊髄炎の治療と生活について」
	悪性関節リウマチ/SLE/シェーグレン症候群/ベーチェット病	1	8(49)	「膠原病と眼」
	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	1	13(39)	「慢性炎症性脱髄性多発神経炎の理解と療養上の注意点について」

() 内は東ブロック保健所管内参加数

⑥枚方市難病地域ケアシステムの構築

ア 健康医療都市ひらかたコンソーシアム連携事業

枚方市難病対策分野 神経難病対策医療ネットワーク部会

事業名等	開催回数	参加延人員	内容等
実務者会議	1	28	地域の難病患者の医療に関する課題を共有し解決に向けて検討する場（構成団体11団体）
企画運営会議	2	20	部会運営のための企画運営団体による会議
在宅医療研修会	1	50	テーマ：「在宅医療の新しい展開」 対象：医師・在宅医療スタッフ

イ 関係機関研修

事業名等	開催回数	参加延人員	内容等
介護保険事業所職員研修	1	102	「食べる力・嚥下食の基礎知識」
枚方市神経難病対策医療ネットワーク部会実務者会議	1	28	「難病患者の現状とかかりつけ医啓発結果の報告」
訪問看護ステーション連絡会での報告	1	33	「訪問看護資源調査等について」
枚方市病院協会での報告	1	14	「在宅医療調査」「訪問看護資源調査」報告

(3) 大阪難病医療情報センター主催相談会（個別相談）

疾病名	開催回数	参加延人員	従事者	内容等
ミトコンドリア病	1	2	1	治療と今後の療養生活へのアドバイス

8. 保健師活動（根拠法令 地域保健法等）

(1) 保健指導業務

①家庭訪問

区分	訪問指導延数	%
結核	458	39.5
その他感染症	32	2.8
精神保健福祉	307	26.5
難病	361	31.2
心身障害	0	0.0
生活習慣病	0	0.0
その他疾病	0	0.0
合計	1,158	100.0

②健康相談・健康診査

区分	実施回数	延人員
健康相談	84	354
健康診査	70	381

※健康相談：年間の定例相談日を設けて実施する健康相談、保健指導等

H I V抗原抗体検査・相談（事前事後を含む）、骨髄バンク、肝炎検査等

※健康診査：個人及び集団を対象とする健康診断、管理検診、接触者健診等、肝炎検査等

③面接・電話等相談

区分	面接相談延数	電話等相談延数	合計
結核	286	836	1,122
その他感染症	11	95	106
HIV関連	8	98	106
精神保健福祉	171	693	864
難病	2,592	1,603	4,195
合計	3,068	3,325	6,393

④健康教育

区分	回数	受講者延数
感染症	6	206
結核（再掲）	4	111
エイズ（再掲）	0	0
精神保健福祉	4	139
難病	6	285
合計	16	630

(2) コーディネート・連絡調整業務

①連絡調整・検討会議

区分	コーディネート		
	個別	地域	
	延件数	会議・検討会回数	保健師参加人数（延）
感染症	725	18	36
精神	288	67	67
難病	1,028	146	292
合計	2,041	231	395

②調査・研究

	調査・研究名	発表学会・研究事業等	共同調査機関
1	枚方市域における「在宅医療調査」	近畿公衆衛生学会、枚方市病院協会会議、関西医大地域医療連携フォーラム、枚方市神経難病対策医療ネットワーク部会実務者会議、地域保健医療問題懇談会で報告	医師会、関西医大附属病院
2	枚方市域における「訪問看護資源調査」	枚方市病院協会会議、枚方市神経難病対策医療ネットワーク部会実務者会議、枚方市訪問看護ステーション連絡会、地域保健医療問題懇談会で報告	訪問看護ステーション連絡会、保健センター
3	枚方市域の「訪問看護事業所における災害時対応の実態調査」	枚方市母子保健推進連絡会、枚方市訪問看護ステーション連絡会で報告	訪問看護ステーション連絡会、保健センター
4	枚方市域の「訪問看護事業所における災害時要援護者に関する実態調査」	-	訪問看護ステーション連絡会、保健センター
5	難病患者のかかりつけ医に関する実態調査（枚方市）	枚方市神経難病対策医療ネットワーク部会実務者会議で報告	-
6	難病患者のかかりつけ医に関する意識調査（東ブロック）	大阪東ブロック地域神経筋難病ネットワーク会議で報告	東ブロック保健所
7	難病地域アセスメント	-	-

9. 放射線業務（根拠法令 地域保健法、医療法等）

(1) 保健所におけるエックス線撮影

①概要

接触者健康診断は、感染症法第17条及び大阪府の結核健診方針の趣旨をふまえ所内及び所外で胸部エックス線撮影を行っている。

②所内のエックス線撮影件数

区分		定例	定例外	合計
開催回数		36	33	69
撮影件数	管理	64	15	79
	家族	79	12	91
	接触者等	50	20	70
	集団発生（再掲）	0	0	0
	施設利用等その他	0	0	0
	合計	193	47	240

③所外（検診車による委託検診）のエックス線撮影件数

区分		定例	定例外	合計
開催回数		0	4	4
撮影件数	管理	0	0	0
	家族	0	0	0
	接触者等	0	83	83
	集団発生（再掲）	0	0	0
	施設利用等その他	0	0	0
	合計	0	83	83

(2) 医療放射線管理業務

①概要

医療法第25条第1項及び立入検査要綱に基づき病院等の立ち入り検査を実施し、適切な医療放射線管理の確保に努めた。

②立入検査（医療監視）

区分	定例立入検査	定例外（臨時） 立入検査	合計
病院	25	0	25
透析診療所	5	0	5
療養病床診療所	0	0	0
有床診療所	1	0	1
他診療所	0	0	0
歯科診療所	0	0	0

③医療法に基づく許可・届出収受

区分	放射線診療装置の 許可申請	放射線診療装置の 届出	合計
X線装置	22	96	118
治療装置	1	1	2
密封線源治療	0	0	0
同位元素	3	12	15
治験薬等	0	0	0

④放射線関連相談業務

区分	件数
被ばく相談	7
施設（設備）相談	37
その他	8

10. その他の活動

(1) 原子爆弾被爆者援護事業（根拠法令 原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律）

①申請・届出等の受付事務の実施

	件数
申請書受付	165

②原爆被爆者健診

	第1回	第2回
対象者	277	279
受診者	74	60
要精検者	3	1
実施時期	平成28年5月	平成28年10月

(2) アスベストによる健康被害救済対策：救済給付の認定申請等の受付事務の実施（根拠法令 石綿による健康被害の救済に関する法律）

	件数
申請書受付	2

(3) ひかり協会（森永ひ素ミルク中毒事件被害者の会）に関する事務

区分	人数
対象者	18
支援要請のあった人数	6
支援対応した人数	6

V 保健センター事務概要

1. 母子保健（根拠法令 母子保健法、児童福祉法等）

母子保健法、児童福祉法に基づき、母性と小児の健康の保持増進を図るため、母子保健サービスを実施している。

(1) 母子健康手帳交付事業（妊娠届）

届出時の週数	満11週 以内	満12～ 19週	満20～ 27週	満28週 以上	産後	不詳	合計
届出件数	2,768	100	24	9	0	4	2,905
届出総数に対する割合(%)	95.28	3.44	0.83	0.31	0	0.14	100

(2) 妊産婦健康診査事業

①妊婦健康診査

受診者延数	34,773
-------	--------

②妊産婦歯科健康診査

ア 受診状況

対象者数	受診者数	受診率
2,905	761	26.2%

イ 受診結果

異常なし	要指導	要治療	合計
37	109	615	761

(3) 産後ケア事業（産後ママ安心ケアサービス）

	利用実人数	利用延件数
デイサービス	75	48
ショートステイ		148

(4) 母子訪問指導事業

①助産師による乳児・妊産婦訪問指導（未熟児を含む）

	妊婦	産婦	乳児	合計
訪問延件数	3	1,489	1,507	2,999

②保健師による乳幼児・妊産婦訪問指導

	妊婦	産婦	乳児	幼児	合計
訪問延件数	91	556	677	639	1,963

(5) 未熟児等の保健事業

①訪問指導

低体重児の届出受理件数	255
未熟児訪問指導の延件数	321

②未熟児教室

	参加実人数	主な内容
春コース	23	1コース2回実施。親子のふれあい遊び、離乳食の進め方、地域の遊び場紹介等
秋コース	12	
講演会	13	小児科医による講義等

(6) 母子健康教育事業

①マタニティスクール

	主な内容	実施回数	受講者数
ぱばママクラス	沐浴実習、妊婦体験、乳児の事故予防、SBS等	6	470
わくわく出産クラス	乳児との交流、妊婦体操、出産経過と乳房管理	6	121
きらきら栄養クラス	妊娠期・授乳期の栄養、味噌汁の試飲	12	126
らくらくおしゃべり クッキング	調理体験と試食、妊娠期の栄養、食育	6	56
どきどき育児体験 クラス	育児体験、絵本の紹介、乳児の事故予防	6	113
合計		36	886

②離乳食幼児食講習会

名称	対象	実施回数	受講者数
ぴよぴよ離乳食講習会	4～7か月児をもつ保護者	24	479
ステップアップ離乳食講習会	8～18か月児をもつ保護者	12	233
ぱくぱく幼児食講習会	1歳6か月～4歳児をもつ保護者	5	67
	来年小学生になる子どもとその保護者	2	62
合計		43	841

③子育て講演会

テーマ	講師	実施回数	保育人数	受講者数
おっぱいと上手にさよならするために	助産師	4	97	138

(7) 母子健康相談事業

①子育てコール

利用延件数	1,470
-------	-------

②予約制栄養相談（母子）

内容	実施回数	利用者数
定例開催	48	17

※成人と同時開催

③乳幼児健康相談

開催場所	開催日	実施回数	利用者数
楠葉生涯学習市民センター	第2火曜日	11	1,046
津田生涯学習市民センター	第2月曜日	9	297
菅原生涯学習市民センター	第2木曜日	11	665
牧野生涯学習市民センター	第3火曜日	11	590
蹉跎生涯学習市民センター	第3水曜日	11	651
南部生涯学習市民センター	第3木曜日	11	694
保健センター	第4水曜日	9	539
サプリ村野	第3金曜日（奇数月）	6	216
合計		79	4,698

④母乳相談

実施回数	利用者数
45	653

⑤個別相談

ア 利用状況

相談日数	利用者数	
	実人数	延人数
240	1,095	1,525

イ 学年別内訳

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	小学生	合計
18	330	382	315	222	253	5	1,525

(8) 乳幼児健康診査事業

①乳児一般健康診査

異常なし	異常及び異常の疑い	合計
2,125	230	2,355

②4か月児健康診査

ア 受診状況

対象児数	受診児数	受診率	実施回数
2,904	2,822	97.2%	45

イ 健診結果

異常なし	要経過観察	要精密検査	既医療	合計
2,250	506	50	16	2,822

③乳児後期健康診査

ア 受診状況

対象児数	受診児数	受診率
2,983	2,710	90.8%

イ 健診結果

異常なし	異常及び異常の疑い	合計
1,748	962	2,710

④1歳6か月児健康診査

ア 受診状況

	対象 児数	受診 児数	受診率	実施 回数	フッ素 塗布数	栄養 相談数	個別 相談数
全数	3,110	2,990	96.1%	45	2,948	230	379
津田生涯学習市民センター (再掲)	316	272	86.1%	5	268	22	37

イ 健診結果

異常なし	要経過観察	要精密検査	既医療	合計
2,070	851	31	38	2,990

⑤2歳6か月児歯科健康診査

ア 受診状況

対象児数	受診児数	受診率	実施回数	フッ素 塗布数	栄養相談数	個別相談数
3,167	2,773	87.6%	43	2,715	176	250

イ 健診結果

異常なし	要経過観察	要精密検査	既医療	合計
2,172	601	0	0	2,773

⑥3歳6か月児健康診査

ア 受診状況

対象児数	受診児数	受診率	実施回数	フッ素 塗布数	栄養相談数	個別相談数
3,318	2,873	86.6%	40	2,735	139	206

イ 健診結果

異常なし	要経過観察	要精密検査	既医療	合計
2,270	528	72	3	2,873

⑦歯科保健

ア 受診状況

	対象児数	受診児数
1歳6か月児健康診査	3,110	2,990
2歳6か月児歯科健康診査	3,167	2,773
3歳6か月児健康診査	3,318	2,869

イ 健診結果

	むし歯の 総本数	むし歯の ある人員	軟組織異常 のある人員	咬合異常の ある人員	その他の異常 のある人員	むし歯のな い人の割合
1歳6か月児 健康診査	41	17	284	150	191	99.4%
2歳6か月児 歯科健康診査	323	123	228	307	313	95.6%
3歳6か月児 健康診査	1,089	366	119	294	472	87.2%

⑧眼科健康診査

ア 受診状況

眼科質問票発送者数	眼科質問票回収数	受診児数
3,318	2,884	150

イ 健診結果

異常なし	要経過観察	要精密検査	合計
127	6	17	150

⑨二次健康診査 (A)

ア 受診状況

	受診児数		栄養相談数	個別相談数	実施回数
	実人数	延人数			
乳児	228	279	50	11	24
幼児	50	64			
合計	278	343			

イ 健診結果

	異常なし	経過観察	要精密検査	合計
乳児	173	94	12	279
幼児	34	29	1	64
合計	207	123	13	343

⑩二次健康診査 (B)

ア 受診状況

	受診児数		個別相談数	実施回数
	実人数	延人数		
乳児	4	4	18	26
幼児	49	52		
合計	53	56		

イ 健診結果

	異常なし	要経過観察	要精密検査	合計
乳児	2	2	0	4
幼児	2	47	6	52
合計	4	49	6	56

(9) 乳幼児健康診査事後指導事業 (親子教室)

①年齢別通室曜日

グループ名	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
動物グループ	1歳児	2,3歳児	2歳児	2歳児	2,3歳児
		1歳児			
果物グループ	2歳児	2歳児	1歳児	前期:2歳児 後期:1歳児	1歳児
			1歳児コース制 6クール		

②学年別入室児の状況

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	合計
前年度からの継続	0	0	28	0	28
新規	11	85	75	3	174
合計	11	85	103	3	202

(10) 身体障害児及び長期療養児等療育指導事業

①専門相談

区分	開催回数	受診延人員	小児神経	小児整形	小児歯科	PT	OT	ST	心理	保育士
療育相談	56	112	5	11	5	13	11	12	51	4

②在宅高度医療児への支援（重複あり）

高度医療の内容	人数	
自己腹膜灌流（腹膜透析）	1	
中心静脈栄養法（高カロリー輸液）	3	
経管栄養法	鼻腔栄養	21
	胃ろう	25
自己導尿	4	
ストマケア（人工肛門）	3	
酸素療法	32	
人工呼吸療法	20	
人工呼吸療法を伴わない気管切開	13	
吸引	34	
その他	6	

(11) 関係機関との会議等

①母子保健推進連絡会

日時	実施場所	参加機関数	内容
平成28年 8月3日 午後	枚方市 保健センター	11	【産前産後サポート部会】 ・平成27年度産後ケア事業報告 ・「妊娠期からの子育て支援のためのガイドライン」 ・意見交換
平成28年 11月4日 午後	枚方市民会館	7	・平成27年度母子保健の現状 ・枚方市の乳幼児健康診査未受診対応について
平成29年 2月24日 午後	枚方市民会館	8	・保健センターにおける未熟児支援について ・平成28年度保健センター新規把握障害児・医療的ケア児の概要 ・訪問看護ステーションにおける在宅高度医療患者（児）の災害対策等に関する調査のまとめ

※構成員：枚方市医師会、枚方市歯科医師会、関西医科大学附属病院、星ヶ丘医療センター、枚方公済病院、大阪府立精神医療センター、市立ひらかた病院、大阪府助産師会、枚方市訪問看護ステーション連絡協議会、枚方市保健センター、その他必要と認めるもの

②関西医科大学附属病院NICU病棟との会議

日時	実施場所	参加機関	内容
平成29年 2月2日 午前	関西医科大学 附属病院 合同カンファ レンスルーム	関西医科大学 附属 病院NICU、 北河内7市	講義「退院支援にむけた取り組み」 講師：地域医療連携部 高野 恵子管理師長 NICU病棟 三浦 智子副師長 新生児集中ケア認定看護師 濱田 布美副師長

2. 予防接種（根拠法令 予防接種法）

予防接種法に基づき、各種感染症の発生及びまん延を予防することを目的に各種予防接種を実施している。

また、任意の高齢者予防接種の接種費用助成や、風しん対策として抗体検査や風しん等予防接種費用の助成を実施している。

(1) 定期予防接種被接種者数

種別		対象年齢	接種数	禁忌数	合計
B型肝炎		平成28年4月1日以降に生まれた生後1歳未満	4,489	6	4,495
ヒブ		生後2か月～5歳未満	11,699	19	11,718
小児用肺炎球菌		生後2か月～5歳未満	11,691	19	11,710
4種混合		生後3か月～7歳6か月未満	11,868	31	11,899
3種混合（第1期）		生後3か月～7歳6か月未満	1	0	1
不活化ポリオ		生後3か月～7歳6か月未満	420	3	423
BCG		1歳未満	2,927	17	2,944
麻しん風しん混合（MR）	第1期	1歳以上～2歳未満	2,988	8	2,996
	第2期	5歳以上～7歳未満で次年度小学校に入学する人	3,458	6	3,464
水痘		1歳以上～3歳未満	5,815	25	5,840
日本脳炎	第1期	生後6か月～7歳6か月未満※ ¹	10,019	25	10,044
	第2期	9歳以上～13歳未満※ ¹	3,600	5	3,605
2種混合第2期		11歳以上～13歳未満	2,903	2	2,905
子宮頸がん予防		小学校6年生相当～高校1年生相当	29	0	29
高齢者肺炎球菌		①※ ² ②※ ³	11,139	28	11,167
高齢者インフルエンザ		①65歳以上の人 ②※ ³	48,710	70	48,780

※¹ 特例対象者（平成7年4月2日～平成19年4月1日生）を含む

※² 年度中に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる人

※³ 60～65歳未満の心臓・腎臓・呼吸器の機能障害及びヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害があり身体障害者内部障害1級と認定されている人

(2) 高齢者肺炎球菌予防接種費用助成事業（任意接種）

対象者	接種数
①75歳以上 ②65歳以上の後期高齢者医療被保険者	466

(3) 風しん対策事業

対象者	抗体検査		合計	予防接種		合計
	H I 法	E I A 法		風しん	麻しん 風しん 混合	
妊娠を希望する女性	115	69	184	251	157	408
妊娠を希望する女性の配偶者	66	43	109	19	18	37
妊婦の配偶者	80	54	134	17	20	37
合計	261	166	427	287	195	482

3. 成人及び高齢者の保健事業（根拠法令：健康増進法、介護保険法）

健康増進法に基づく健康増進事業として健康手帳の交付・健康教育・健康相談・訪問指導・がん検診（胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん）・肝炎ウイルス検診・歯周病検診を実施している他、市独自事業として前立腺がん検診やピロリ菌を実施し、健康管理に対する意識を高め、生活習慣病を予防し、健康増進を図るよう努めている。

また、要介護状態になることを防ぐため、介護予防事業を実施している。

(1) 健康増進計画

①概要

平成17年3月、「健やかで心豊かな生活の実現」をめざして市民一人ひとりが具体的に健康づくりに取り組む計画として「枚方市健康増進計画～ひらかた みんなで元気計画～」を策定。平成26年3月には、これまでの取り組みで明らかとなった課題に対応しつつ、今後さらに総合的な健康づくり施策を推進していくための計画として「第2次枚方市健康増進計画」を策定し、健康づくりの推進を図っている。

②イベント

行事名	内容	参加人数
健康医療福祉フェスティバル	6つの分野の健康づくりの推進コーナー	490
ひらかた食育カーニバル	めざましスイッチ♪朝ごはん	500
ひらかた健康のつどい	楽しく一緒に認知生予防	130

(2) 住民健康診査

①概要

15～39歳の市民で、学校・職場の健診を受ける機会のない人、40歳以上の市民で、医療保険に加入していない人を対象に特定健康診査に準ずる内容、また市独自項目尿酸・貧血を追加して実施

②受診者数

種別	男	女	合計
15～39歳	107	365	472
40歳以上	218	224	442
合計	325	589	914

③受診率（40歳以上のみ）

対象者数	受診者数	受診率
5,808	442	7.6%

④健診の結果

種別	受診者	異常なし	要指導者	要医療者
15～39歳	472	266	167	39
40歳以上	442	63	151	228

(3) 肝炎ウイルス検診

	受診者		B型肝炎ウイルス検診		C型肝炎ウイルス検診				
	B型	C型	陽性	陰性	判定①	判定②	判定③	判定④	判定⑤
人数	483	483	5	478	0	0	3	480	0

(4) 歯周病検診

①概要

満35・40・45・50・55・60・65・70歳の市民に対し、市内取扱開業歯科医院で実施

②受診率

対象者	受診者数	受診率
42,664	866	2.0

③検診結果

異常なし	要指導	要治療	合計
72	156	638	866

(5) 後期高齢者歯科健康診査

①概要

満75歳以上の市民に対し、市内取扱開業歯科医院で実施

②受診率

対象者	受診者数	受診率
45,381	494	1.0

③検診結果

異常なし	要指導	要治療	合計
29	72	393	494

(6) がん対策事業

①がん検診

		肺がん	子宮頸がん	胃がん	乳がん	大腸がん	前立腺がん
対象者数 (人)	40歳以上	242,519	(20歳以上) 173,219	242,519	128,890	242,519	(50歳以上) 81,857
	40歳～69歳	170,606	(20～69歳) 132,451	170,606	88,122	170,606	(50～69歳) 50,712
受診者(人)		25,845	14,011	5,755 (119)※ ⁴	7,902	24,462	8,699
受診率(%) ※ ¹		10.7	13.7 ※ ³	3.8 ※ ³	12.7 ※ ³	10.1	10.6
受診率(%) ※ ²		7.7	16.6 ※ ³	3.7 ※ ³	16.0 ※ ³	8.3	7.8

平成28年度から受診率の算定方法が変更、対象者の母数を全人口とする。

※¹ 40歳以上の受診率を計上（子宮頸がんは20歳以上、前立腺がんは50歳以上）

※² 40歳～69歳の受診率を計上（子宮頸がんは20～69歳、前立腺がんは50～69歳）

※³ [(前年度の受診者数) + (当該年度の受診者数) - (前年度及び当該年度における2年連続受診者数)] / (当該年度の対象者数) × 100

※⁴ () 内は35～39歳の受診者数を別掲で計上

②ピロリ菌検査

ア 概要

胃がんの発生に関連があるピロリ菌について抗体検査を実施し、結果に応じた指導とともに胃がん検診の有効性を伝える。対象者へ受診券送付。（自己負担500円）

イ 対象

35・40・45・50・55・60歳の市民

対象者数(人)	32,173
受診者(人)	4,556
受診率(%)	14.2

③がん検診推進事業

ア 概要

特定の年齢に達した市民に対して検診手帳や検診無料クーポン券を送付し、がん検診の受診率の向上とがんの早期発見につなげ、健康知識の正しい普及及び啓発を図り、もって健康保持及び増進を図ることを目的とする。（国庫補助金を活用）

イ 対象（平成28年度）

大腸がん検診	40歳から60歳までの5歳刻みの人
子宮頸がん検診	20歳から40歳までの5歳刻みの女性
乳がん検診	40歳から60歳までの5歳刻みの女性

ウ 実施状況

	子宮頸がん	乳がん	大腸がん	
			男	女
対象者数	11,691	14,055	13,303	14,055
受診者数	2,377	3,195	920	2,812
クーポン券利用率(%)	20.3	22.7	6.9	20.0

④高齢者大腸がん検診補助事業

ア 対象

満65・70歳の人（枚方市国民健康保険加入者については国民健康保険室から無料クーポン券送付、それ以外の人には保健センターが無料クーポン券を送付）

イ 実施状況

	高齢者大腸がん	
	男	女
対象者数	4,986	5,579
受診者数	985	1,319
クーポン券利用者率	19.8	23.6

(7) 健康手帳の交付

	実交付者数
健康手帳交付（冊）	11,027

(8) 健康教育

区分	開催回数	参加延人数
集団健康教育	108	3,601

【健康教育再掲】

①ポピュレーション教室

教室名	開催回数	参加延人数
今すぐできる！血管アンチエイジング	12	98
お手軽ストレッチ～そろそろ始める運動教室～	12	355
チャレンジ！野菜を食べよう～野菜お手軽クッキング～	6	126
40歳からのロコモ体操	6	149
女性のためのぷよぷよ引き締め教室	6	108

②血糖コントロールセミナー

ア 対象

血糖値またはヘモグロビンA1cが要注意・要治療（治療中も含む）に該当する人、及びその家族

イ 開催状況

	内容	開催回数	延人数
第1回	講義・栄養編：からだがよろこぶ食事の話	5	129
第2回	講義・実践：からだがよろこぶ運動の話	5	112
第3回	個別相談：管理栄養士による個別面談	5	123

(9) 健康相談

	開催回数	相談延人数
重点健康相談	69	2693
総合健康相談	58	341
合計	127	3034

(10) 予約制栄養相談

内容	開催回数	相談延人数
定例開催	48	94

(11) 訪問指導

	訪問指導実人数		訪問指導延人数	
	40～64歳	65歳以上	40～64歳	65歳以上
人数	50	91	76	137

(12) 在宅訪問歯科健康診査事業

	受診者数	検診結果		
		異常なし	要指導	要治療
人数	3	-	-	3

(13) 住民の健康づくり

①～自分のため・みんなのための～健康づくりボランティア講座

ア 概要

市民公募による、健康づくりのために活動するボランティア養成講座

イ 実施状況

回数	参加人数
10	135

②地区組織活動

	回数	参加人数
地区組織活動	91	2,360
自主活動	91	3,785
合計	181	6,145

③地区組織活動：フォローアップ全体会議

回数	参加人数
4	165

④地区組織活動：会議等（ボランティア講座実行委員会、健康リーダー会、運動編の会議等）

回数	参加人数
18	151

【地区組織活動再掲】

⑤地区組織活動：運動編（名称：元気はつらつひらかたCity）

回数	参加人数
17	517

※オーシャン音頭講習会及び下見含む

(14) 成人歯科保健事業

①概要

1歳6か月児健康診査と2歳6か月児歯科健康診査時にあわせ、その保護者を対象として実施

②実施状況

	受診者数	検診結果		
		異常なし	要指導	要治療
1歳6か月児健康診査	1,415	215	9	1,191
2歳6か月児歯科健康診査	1,244	184	7	1,053
合計	2,659	399	16	2,244

(15) 地域支援事業

①二次予防事業

	教室名	開催延回数	参加延人数
通所型介護予防事業	ひらり元気教室	12	102
	脳・体力元気教室	-	-
	ふくふく元気教室	-	-
訪問型介護予防事業	いきいき訪問	-	-

②一次予防事業

ア 介護予防普及啓発事業（健康教育・再掲）

開催回数	参加人数
50	2,186

※介護予防の講演会（出前講座）、脳いきいき教室、ひざ痛教室等

イ 介護予防普及啓発事業（健康相談・再掲）

開催回数	参加人数
134	1,740

(16) 特定保健指導

	積極的支援
対象者数	415
実施数（実施率）	42（10.1%）

※平成27年度特定健診受診者の初回面接実施率

(17) 障害者（児）施設歯科健康診査

	実施実績
実施施設数	3
実施回数	5
実施者数	44

資料編 平成27年死因別死亡数、性・年齢（5歳階級）

死因	区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才
総数	総数	3,392	5	5	1	4	3	3	3	9
	男	1,812	5	2	1	2	3	2	3	5
	女	1,580	-	3	-	2	-	1	-	4
感染症及び寄生虫症	総数	51	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	25	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	26	-	-	-	-	-	-	-	-
腸管感染症	総数	6	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	-	-	-	-	-	-	-	-
結核	総数	9	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	8	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-
呼吸器結核	総数	9	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	8	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の結核	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
敗血症	総数	20	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	9	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	11	-	-	-	-	-	-	-	-
ウイルス肝炎	総数	8	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	6	-	-	-	-	-	-	-	-
B型ウイルス肝炎	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C型ウイルス肝炎	総数	7	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	6	-	-	-	-	-	-	-	-
その他のウイルス肝炎	総数	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の感染症及び寄生虫症	総数	8	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	-	-	-	-	-	-	-	-

35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 84才	85～ 89才	90才 以上	不詳
16	24	43	47	60	155	289	373	460	602	578	711	1
10	15	28	30	43	115	197	257	291	330	292	180	1
6	9	15	17	17	40	92	116	169	272	286	531	-
-	-	-	-	1	5	-	9	6	12	11	7	-
-	-	-	-	1	3	-	6	3	3	6	3	-
-	-	-	-	-	2	-	3	3	9	5	4	-
-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	3	-
-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-
-	-	-	-	-	1	-	1	-	4	2	1	-
-	-	-	-	-	1	-	1	-	3	2	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	1	-	4	2	1	-
-	-	-	-	-	1	-	1	-	3	2	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	1	-	3	4	3	5	3	-
-	-	-	-	1	-	-	2	2	-	2	2	-
-	-	-	-	-	1	-	1	2	3	3	1	-
-	-	-	-	-	1	-	2	-	3	2	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	1	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	2	-	1	2	2	1	-	-
-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	1	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-	-

死因	区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才
新生物	総数	1,142	1	1	-	-	-	-	-	-
	男	696	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	446	-	1	-	-	-	-	-	-
悪性新生物	総数	1,109	1	1	-	-	-	-	-	-
	男	678	1	-	-	-	-	-	-	-
	女	431	-	1	-	-	-	-	-	-
口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	総数	19	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	16	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	-	-	-	-	-	-	-	-
食道の悪性新生物	総数	45	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	34	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	11	-	-	-	-	-	-	-	-
胃の悪性新生物	総数	128	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	80	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	48	-	-	-	-	-	-	-	-
結腸の悪性新生物	総数	93	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	44	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	49	-	-	-	-	-	-	-	-
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	総数	42	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	28	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	14	-	-	-	-	-	-	-	-
肝及び肝内胆管の悪性新生物	総数	105	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	69	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	36	-	-	-	-	-	-	-	-
胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	総数	56	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	32	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	24	-	-	-	-	-	-	-	-
膵の悪性新生物	総数	74	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	42	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	32	-	-	-	-	-	-	-	-
喉頭の悪性新生物	総数	4	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
気管、気管支及び肺の悪性新生物	総数	256	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	188	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	68	-	-	-	-	-	-	-	-
皮膚の悪性新生物	総数	4	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	-

35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 84才	85～ 89才	90才 以上	不詳
3	10	19	21	34	82	165	165	180	204	151	106	-
1	5	10	9	25	56	111	117	119	113	93	36	-
2	5	9	12	9	26	54	48	61	91	58	70	-
3	10	18	20	34	78	161	164	179	195	147	98	-
1	5	9	8	25	54	108	116	118	107	91	35	-
2	5	9	12	9	24	53	48	61	88	56	63	-
-	1	1	-	2	1	3	3	2	2	3	1	-
-	1	1	-	2	1	2	3	2	-	3	1	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-
-	-	-	1	1	7	10	8	8	4	5	1	-
-	-	-	1	1	6	7	7	6	3	3	-	-
-	-	-	-	-	1	3	1	2	1	2	1	-
-	-	3	-	1	8	19	19	20	21	26	11	-
-	-	2	-	1	6	12	17	17	8	14	3	-
-	-	1	-	-	2	7	2	3	13	12	8	-
-	-	-	2	3	10	12	13	19	14	10	10	-
-	-	-	1	2	8	8	6	10	4	4	1	-
-	-	-	1	1	2	4	7	9	10	6	9	-
-	1	-	3	-	4	7	5	8	9	3	2	-
-	-	-	2	-	3	5	4	5	7	2	-	-
-	1	-	1	-	1	2	1	3	2	1	2	-
-	1	-	1	1	5	17	12	23	24	13	8	-
-	1	-	-	1	4	12	8	15	14	11	3	-
-	-	-	1	-	1	5	4	8	10	2	5	-
-	-	-	-	3	4	6	9	9	11	8	6	-
-	-	-	-	2	1	5	7	4	8	4	1	-
-	-	-	-	1	3	1	2	5	3	4	5	-
-	-	3	-	3	5	10	13	10	15	8	7	-
-	-	2	-	2	3	4	9	3	8	7	4	-
-	-	1	-	1	2	6	4	7	7	1	3	-
-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	2	2	1	9	16	42	41	42	45	35	21	-
-	2	1	-	9	14	31	32	33	32	23	11	-
-	-	1	1	-	2	11	9	9	13	12	10	-
-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-

死因		区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才	
	乳房の悪性新生物	総数	38	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	38	-	-	-	-	-	-	-	-	
	子宮の悪性新生物	総数	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	卵巣の悪性新生物	総数	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	前立腺の悪性新生物	総数	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	膀胱の悪性新生物	総数	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	中枢神経系の悪性新生物	総数	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	悪性リンパ腫	総数	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-
白血病	総数	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他のリンパ組織、造血組織等の悪性新生物	総数	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の悪性新生物	総数	81	1	1	-	-	-	-	-	-	-	
	男	45	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	36	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
その他の新生物	総数	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
中枢神経系のその他の新生物	総数	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
中枢神経系を除くその他の新生物	総数	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 84才	85～ 89才	90才 以上	不詳
1	1	4	3	4	2	4	4	3	7	5	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	1	4	3	4	2	4	4	3	7	5	-	-
-	1	1	2	-	3	2	2	1	2	-	3	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	1	2	-	3	2	2	1	2	-	3	-
1	-	-	-	2	-	1	1	1	2	-	3	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	2	-	1	1	1	2	-	3	-
-	-	-	-	-	-	1	4	2	13	7	2	-
-	-	-	-	-	-	1	4	2	13	7	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	2	4	3	5	5	2	3	-
-	-	-	-	-	1	4	2	3	2	1	2	-
-	-	-	-	-	1	-	1	2	3	1	1	-
-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
1	-	-	1	-	3	5	7	8	6	4	3	-
1	-	-	-	-	1	2	5	6	3	3	2	-
-	-	-	1	-	2	3	2	2	3	1	1	-
-	2	1	1	2	2	5	6	4	3	5	2	-
-	1	1	1	2	1	5	3	3	1	3	1	-
-	1	-	-	-	1	-	3	1	2	2	1	-
-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	2	3	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-
-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	2	-
-	1	3	5	2	6	11	9	11	9	10	12	-
-	-	2	3	2	5	9	5	8	3	4	3	-
-	1	1	2	-	1	2	4	3	6	6	9	-
-	-	1	1	-	4	4	1	1	9	4	8	-
-	-	1	1	-	2	3	1	1	6	2	1	-
-	-	-	-	-	2	1	-	-	3	2	7	-
-	-	1	-	-	1	2	1	1	2	1	-	-
-	-	1	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1	-	-
-	-	-	1	-	3	2	-	-	7	3	8	-
-	-	-	1	-	1	2	-	-	6	2	1	-
-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	1	7	-

死因	区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才	
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	総数	7	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	5	-	-	-	-	-	-	-	-	
	貧血	総数	2	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の血液等の疾患並びに免疫機構の障害	総数	5	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	2	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	3	-	-	-	-	-	-	-	-
内分泌、栄養及び代謝疾患	総数	66	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	36	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	30	-	-	-	-	-	-	-	-	
	糖尿病	総数	47	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	29	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	18	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	総数	19	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	7	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	12	-	-	-	-	-	-	-	-
精神及び行動の障害	総数	25	-	-	-	-	-	-	-	1	
	男	7	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	18	-	-	-	-	-	-	-	1	
	血管性及び詳細不明の認知症	総数	21	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	6	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	15	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の精神及び行動の障害	総数	4	-	-	-	-	-	-	-	1
		男	1	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	3	-	-	-	-	-	-	-	1
神経系の疾患	総数	89	-	1	-	1	-	1	-	-	
	男	44	-	-	-	1	-	-	-	-	
	女	45	-	1	-	-	-	1	-	-	
	髄膜炎	総数	1	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	1	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	脊椎性筋萎縮症及び関連症候群	総数	11	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	9	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	パーキンソン病	総数	19	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	9	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	10	-	-	-	-	-	-	-	-

35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 84才	85～ 89才	90才 以上	不詳
-	-	-	-	-	1	-	2	2	-	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	1	-	1	2	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
-	-	-	-	-	1	-	2	1	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-
1	2	1	-	-	3	3	8	9	24	6	9	-
1	1	1	-	-	1	2	6	6	13	2	3	-
-	1	-	-	-	2	1	2	3	11	4	6	-
1	2	1	-	-	3	2	6	7	17	5	3	-
1	1	1	-	-	1	2	5	5	10	1	2	-
-	1	-	-	-	2	-	1	2	7	4	1	-
-	-	-	-	-	-	1	2	2	7	1	6	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	1	1	-
-	-	-	-	-	-	1	1	1	4	-	5	-
-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	6	13	-
-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	12	-
-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	3	13	-
-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	12	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
-	-	-	-	1	4	5	12	15	18	14	17	-
-	-	-	-	-	4	3	8	9	11	6	2	-
-	-	-	-	1	-	2	4	6	7	8	15	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	2	-	3	3	3	-	-	-
-	-	-	-	-	2	-	3	1	3	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	1	3	4	4	4	2	-
-	-	-	-	-	-	1	2	3	2	1	-	-
-	-	-	-	1	-	-	1	1	2	3	2	-

死因		区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才
アルツハイマー病	総数		27	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		9	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		18	-	-	-	-	-	-	-	-
	総数		31	-	1	-	1	-	1	-	-
	男		16	-	-	-	1	-	-	-	-
	女		15	-	1	-	-	-	1	-	-
眼及び附属器の疾患	総数		1	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		1	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		-	-	-	-	-	-	-	-	-
耳及び乳様突起の疾患	総数		-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		-	-	-	-	-	-	-	-	-
循環器系の疾患	総数		829	-	1	-	-	-	-	-	1
	男		420	-	1	-	-	-	-	-	-
	女		409	-	-	-	-	-	-	-	1
高血圧性疾患	総数		8	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		2	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		6	-	-	-	-	-	-	-	-
高血圧性心疾患及び心腎疾患	総数		6	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		2	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		4	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の高血圧性疾患	総数		2	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		2	-	-	-	-	-	-	-	-
心疾患（高血圧性を除く）	総数		542	-	1	-	-	-	-	-	-
	男		276	-	1	-	-	-	-	-	-
	女		266	-	-	-	-	-	-	-	-
慢性リウマチ性心疾患	総数		5	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		2	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		3	-	-	-	-	-	-	-	-
急性心筋梗塞	総数		78	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		42	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		36	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の虚血性心疾患	総数		249	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		148	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		101	-	-	-	-	-	-	-	-
慢性非リウマチ性心内膜疾患	総数		11	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		4	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		7	-	-	-	-	-	-	-	-

35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 84才	85～ 89才	90才 以上	不詳
-	-	-	-	-	-	1	1	4	4	4	13	-
-	-	-	-	-	-	1	1	2	3	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3	12	-
-	-	-	-	-	1	3	5	4	7	6	2	-
-	-	-	-	-	1	1	2	3	3	4	1	-
-	-	-	-	-	-	2	3	1	4	2	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	3	10	15	14	31	62	90	107	149	136	205	-
3	3	8	12	10	27	45	58	66	86	51	50	-
2	-	2	3	4	4	17	32	41	63	85	155	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	5	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
2	2	6	11	11	20	42	62	65	98	86	136	-
-	2	5	8	8	19	31	36	44	55	33	34	-
2	-	1	3	3	1	11	26	21	43	53	102	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-
1	-	1	2	3	2	8	12	9	22	9	9	-
-	-	1	2	3	2	6	6	8	8	3	3	-
1	-	-	-	-	-	2	6	1	14	6	6	-
1	2	3	7	7	16	27	31	32	45	40	38	-
-	2	2	5	4	15	19	18	22	27	19	15	-
1	-	1	2	3	1	8	13	10	18	21	23	-
-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	2	6	-
-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	-

死因		区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才	
	心筋症	総数	11	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	8	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
	不整脈及び伝導障害	総数	25	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	10	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	15	-	-	-	-	-	-	-	-	
	心不全	総数	158	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	59	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	99	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他の心疾患	総数	5	-	1	-	-	-	-	-	-	
		男	3	-	1	-	-	-	-	-	-	
		女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
	脳血管疾患	脳血管疾患	総数	248	-	-	-	-	-	-	-	1
			男	128	-	-	-	-	-	-	-	-
			女	120	-	-	-	-	-	-	-	1
くも膜下出血		総数	25	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	19	-	-	-	-	-	-	-	-	
脳内出血		総数	70	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	46	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	24	-	-	-	-	-	-	-	-	
脳梗塞		総数	150	-	-	-	-	-	-	-	1	
		男	74	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	76	-	-	-	-	-	-	-	1	
その他の脳血管疾患		総数	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
大動脈瘤及び解離	大動脈瘤及び解離	総数	24	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	12	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	12	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他の循環器系の疾患	総数	7	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	5	-	-	-	-	-	-	-	-	
呼吸器系の疾患	呼吸器系の疾患	総数	558	1	-	1	1	-	-	-	1	
		男	316	1	-	1	-	-	-	-	1	
		女	242	-	-	-	1	-	-	-	-	
	インフルエンザ	総数	4	-	-	1	-	-	-	-	-	
		男	2	-	-	1	-	-	-	-	-	
		女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	

35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 84才	85～ 89才	90才 以上	不詳
-	-	1	1	-	1	2	-	2	4	-	-	-
-	-	1	1	-	1	1	-	2	2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-
-	-	-	1	-	1	2	2	4	4	5	6	-
-	-	-	-	-	1	2	-	4	2	1	-	-
-	-	-	1	-	-	-	2	-	2	4	6	-
-	-	1	-	1	-	2	14	15	22	28	75	-
-	-	1	-	1	-	2	10	6	15	9	15	-
-	-	-	-	-	-	-	4	9	7	19	60	-
-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	1	-
-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
2	1	3	4	3	10	18	26	34	44	43	59	-
2	1	2	4	2	7	13	20	18	28	16	15	-
-	-	1	-	1	3	5	6	16	16	27	44	-
1	-	1	1	1	1	3	3	5	3	5	1	-
1	-	-	1	-	-	2	1	-	1	-	-	-
-	-	1	-	1	1	1	2	5	2	5	1	-
1	1	2	1	2	6	6	13	13	12	3	10	-
1	1	2	1	2	4	3	11	8	7	-	6	-
-	-	-	-	-	2	3	2	5	5	3	4	-
-	-	-	2	-	3	9	10	16	28	34	47	-
-	-	-	2	-	3	8	8	10	19	15	9	-
-	-	-	-	-	-	1	2	6	9	19	38	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
1	-	-	-	-	1	2	1	8	3	4	4	-
1	-	-	-	-	1	1	1	4	1	2	1	-
-	-	-	-	-	-	1	-	4	2	2	3	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	2	1	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	1	-
-	1	1	1	1	11	25	36	80	109	140	149	-
-	1	-	1	1	9	18	27	58	62	92	44	-
-	-	1	-	-	2	7	9	22	47	48	105	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-

死因		区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才
肺炎	急性気管支炎	総数	340	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	180	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	160	-	-	-	-	-	-	-	-
	慢性閉塞性肺疾患	総数	1	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	喘息	総数	32	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	27	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	5	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の呼吸器系の疾患	総数	6	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	4	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の呼吸器系の疾患	総数	175	1	-	-	1	-	-	-	1	
	男	105	1	-	-	-	-	-	-	1	
	女	70	-	-	-	1	-	-	-	-	
消化器系の疾患	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	総数	124	-	-	-	-	-	-	-	1
		男	58	-	-	-	-	-	-	-	1
		女	66	-	-	-	-	-	-	-	-
	ヘルニア及び腸閉塞	総数	3	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	1	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	肝疾患	総数	17	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	8	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	9	-	-	-	-	-	-	-	-
肝硬変（アルコール性を除く）	総数	48	-	-	-	-	-	-	-	1	
	男	31	-	-	-	-	-	-	-	1	
	女	17	-	-	-	-	-	-	-	-	
	総数	25	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	14	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	11	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の肝疾患	総数	23	-	-	-	-	-	-	-	1	
	男	17	-	-	-	-	-	-	-	1	
	女	6	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の消化器系の疾患	総数	56	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	18	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	38	-	-	-	-	-	-	-	-	
皮膚及び皮下組織の疾患	総数	5	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	4	-	-	-	-	-	-	-	-	

35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 84才	85～ 89才	90才 以上	不詳
-	-	-	1	-	8	10	20	48	63	90	100	-
-	-	-	1	-	6	9	15	34	32	57	26	-
-	-	-	-	-	2	1	5	14	31	33	74	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	1	2	2	8	8	6	5	-
-	-	-	-	-	1	2	2	6	7	6	3	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	2	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	4	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-
-	1	1	-	1	1	13	13	23	36	40	43	-
-	1	-	-	1	1	7	10	17	23	28	15	-
-	-	1	-	-	-	6	3	6	13	12	28	-
1	-	1	3	2	6	12	14	16	18	24	26	-
1	-	-	2	1	5	10	11	6	8	6	7	-
-	-	1	1	1	1	2	3	10	10	18	19	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
-	-	-	-	-	-	2	-	2	4	5	4	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	4	1	2	-
-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	4	2	-
1	-	-	3	1	4	7	8	10	6	2	5	-
1	-	-	2	1	4	6	7	6	3	-	-	-
-	-	-	1	-	-	1	1	4	3	2	5	-
-	-	-	1	1	1	4	5	5	6	2	-	-
-	-	-	-	1	1	3	4	2	3	-	-	-
-	-	-	1	-	-	1	1	3	3	2	-	-
1	-	-	2	-	3	3	3	5	-	-	5	-
1	-	-	2	-	3	3	3	4	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	5	-
-	-	1	-	1	2	3	6	4	8	16	15	-
-	-	-	-	-	1	3	4	-	1	5	4	-
-	-	1	-	1	1	-	2	4	7	11	11	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2	-	-

死因	区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才	
筋骨格系及び結合組織の疾患	総数	17	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	8	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	9	-	-	-	-	-	-	-	-	
腎尿路生殖器系の疾患	総数	100	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	36	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	64	-	-	-	-	-	-	-	-	
	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	総数	13	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	2	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	11	-	-	-	-	-	-	-	-
	腎不全	総数	63	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	21	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	42	-	-	-	-	-	-	-	-
	急性腎不全	総数	11	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	4	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	7	-	-	-	-	-	-	-	-
	慢性腎不全	総数	40	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	11	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	29	-	-	-	-	-	-	-	-
	詳細不明の腎不全	総数	12	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	6	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	6	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の腎尿路生殖器系の疾患	総数	24	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	13	-	-	-	-	-	-	-	-
女		11	-	-	-	-	-	-	-	-	
妊娠、分娩及び産じょく	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
周産期に発生した病態	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	出産外傷	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-

死因		区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才	
周産期に特異的な感染症	周産期に特異的な感染症	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の周産期に発生した病態	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
先天奇形、変形及び染色体異常	先天奇形、変形及び染色体異常	総数	5	2	1	-	-	-	-	-	-	
		男	4	2	1	-	-	-	-	-	-	
		女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	神経系の先天奇形	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	循環器系の先天奇形	総数	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	心臓の先天奇形	総数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の循環器系の先天奇形	総数	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	消化器系の先天奇形	総数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の先天奇形及び変形	総数	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
		男	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	染色体異常、他に分類されないもの	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	症状、徴候及び異常臨床所見等で他に分類不可	総数	205	1	-	-	1	-	-	-	-	-
		男	49	1	-	-	1	-	-	-	-	-
		女	156	-	-	-	-	-	-	-	-	-
老衰	総数	180	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	143	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

死因		区分	総数	0才	1～4才	5～9才	10～14才	15～19才	20～24才	25～29才	30～34才	
乳幼児突然死症候群	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他の症状、徴候等で他に分類不可	総数	25	1	-	-	1	-	-	-	-	
	男	12	1	-	-	1	-	-	-	-	-	
	女	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
傷病及び死亡の外因	総数	168	-	1	-	1	3	2	3	5		
	男	109	-	-	-	-	3	2	3	3		
	女	59	-	1	-	1	-	-	-	2		
不慮の事故	総数	80	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	男	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	30	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	交通事故	総数	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	転倒・転落	総数	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	不慮の溺死及び溺水	総数	6	-	-	-	-	-	-	-	-	1
		男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	不慮の窒息	総数	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	煙、火及び火炎への曝露	総数	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	総数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の不慮の事故	総数	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	男	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自殺	総数	64	-	-	-	1	3	2	3	4		
	男	46	-	-	-	-	3	2	3	3		
	女	18	-	-	-	1	-	-	-	1		
他殺	総数	2	-	-	-	-	-	-	-	-		
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-		
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-		

35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 84才	85～ 89才	90才 以上	不詳
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	1	-	1	-	-	4	6	3	7	1
-	-	-	1	-	1	-	-	1	3	2	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	1	6	-
6	8	11	6	6	8	10	25	16	20	19	18	-
4	5	9	5	4	7	7	14	9	13	11	10	-
2	3	2	1	2	1	3	11	7	7	8	8	-
-	2	1	1	1	2	3	15	10	16	17	11	-
-	2	-	1	-	2	3	6	8	11	10	7	-
-	-	1	-	1	-	-	9	2	5	7	4	-
-	1	-	1	-	1	1	2	1	2	5	-	-
-	1	-	1	-	1	1	1	1	-	3	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	3	2	-	3	4	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	-
-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	1	3	-
-	-	-	-	-	1	-	2	1	-	1	-	-
-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-
-	-	1	-	1	-	1	4	2	9	5	3	-
-	-	-	-	-	-	1	1	2	6	2	3	-
-	-	1	-	1	-	-	3	-	3	3	-	-
-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-
-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	4	2	3	3	4	-
-	-	-	-	-	-	1	3	2	3	3	3	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
6	6	8	4	5	4	4	7	4	-	2	1	-
4	3	7	3	4	3	2	7	1	-	1	-	-
2	3	1	1	1	1	2	-	3	-	1	1	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-

死因		区分	総数	0才	1～ 4才	5～ 9才	10～ 14才	15～ 19才	20～ 24才	25～ 29才	30～ 34才
その他の外因	総数	22	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	男	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-
重症急性呼吸器症候 群（SARSに限る）	総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 84才	85～ 89才	90才 以上	不詳
-	-	1	1	-	2	3	3	2	4	-	5	-
-	-	1	1	-	2	2	1	-	2	-	3	-
-	-	-	-	-	-	1	2	2	2	-	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 厚生労働省「人口動態統計（平成27年）」

平成 28 年度
年 報
枚方市保健所

発行年月	平成 29 年 8 月
発行	枚方市
編集	枚方市 健康部 保健所 保健企画課 大阪府枚方市大垣内町 2 丁目 2 番 2 号 TEL 072-807-7623 FAX 072-845-0685